

資料・統計

2005年学会・集会発表一覧

The List of Presentations in 2005

内科(血液)

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|--|---|-------------------|---------------------------|-----|
| 1 | Chou Takaaki, Hirose Takayuki, Imai Yosuke, Ishiguro Takuro. | REDUCED ?INTENSITY CONDITIONING REGI- MEN FOLLOWED BY AL- LOGENEIC STEM CELL TRANSPLANTATION (RIST) IN PATIENTS WITH | MYELOFIBRO SIS WITH MYELOID METAPLASIA (MMM APBMT 2005 | 2005. 10.13-16 | Hangzh ou, China | |
| 2 | 石綿一哉, 廣瀬貴之, 今井洋介, 石黒卓朗, 張 高明 | beta-Dグルカンの上昇なしに進行し, TMA発症に至った同種骨髄移植後の真菌感染症の1例 | 第24回新潟血液疾患感染症研究会 | 2005. 10.7 | 新 潟 市 | |
| 3 | 角南一貴, 張 高明ほか | 多発性骨髄腫(MM)に対する自己末梢血幹細胞移植併用大量化学療法(タンデム移植)の第I/II相試験 | 第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会・合同総会 | 2005. 9.17-19 | 横 浜 市 | |
| 4 | 廣瀬貴之, 今井洋介, 石黒卓朗, 張 高明 | 化学療法および造血幹細胞移植療法実施後にB型肝炎ウイルスの再活性化を生じたHBs抗原陰性例の検討 | 第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会・合同総会 | 2005. 9.17-19 | 横 浜 市 | |
| 5 | 外山奈央, 今井洋介, 廣瀬貴之, 石黒卓朗, 張 高明 | 細胞像が変化した prolymphocytic leukemiaの一例 | 第37回新潟血液同好会総会 | 2005. 7.9 | 新 潟 市 | |
| 6 | 笠原靖史, 平石 舞, 廣瀬貴之, 今井洋介, 石黒卓朗, 張 高明 | 人パルボウイルス19の感染による低形成性発作にて顕在化した遺伝性球状赤血球症の1例 | 第116回日本内科学会信越地方会 | 2005. 6.4 | 長 野 市 | |
| 7 | 張 高明 | 患者・市民の求める医療情報(医療者から) | 第76回日本医学図書館協会総会・分科会2 | 2005. 5.20 | 新 潟 市 | |
| 8 | 石黒卓朗, 廣瀬貴之, 今井洋介, 張 高明 | 高齢者非ホジキンリンパ腫に対する自己末梢血幹細胞移植併用大量化学療法 | 第35回造血幹細胞移植懇話会 | 2005. 4.16 | 大 宮 市 | |
| 9 | Fukuda S, Shinagawa K, Sawamura M, Sakai A, Saburi Y, Imamura Y, Murayama T, Tamaki S, Kamimura T, Tuda H, Gondo H, Hino N, Shimazaki C, Miyata A, Tajima F, Takemoto Y, Miwa A, Chou T, Harada M | Phase I/II study of tandem high-dose chemotherapy with autologous peripheral blood stem cell transplantation for multiple myeloma | myeloma 10th international myeloma workshop | 2005. 4.11-14 | Sydney, Austral- ia | |
| 10 | 榎本新一, 長谷川恵美, 芳賀博子, 張 高明 | I & Aを受審して | 新潟県輸血フォーラム2005・第19回新潟輸血研究会 | 2005. 3.12 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--|---|------------------|---------------|-----|----|
| 11 | 張 高明 | 多発性骨髄腫に対する治療戦略 | 第18回福井造血幹細胞移植研究会 | 2005. 3.9 | 福井市 | |
| 12 | 廣瀬貴之, 喻佳偉, 李麗敏, 李曉霞, 付新佳, 今井洋介, 石黒卓朗, 張 高明 | 難治性多発性骨髄腫に対する非骨髄破壊的前治療による同種造血幹細胞移植療法－臨床第I/II相試験 | 第27回新潟細胞療法研究会・例会 | 2005. 1.21 | 新潟市 | |

内科 (消化器)

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|--------------------------------|-----------------------|---------------|-----|--------|
| 1 | 加藤俊幸 | 慢性肝炎の治療と肝がん | 新潟県立がんセンター地域医療連携学術講演会 | 2005. 1.21 | 新潟市 | 講演 |
| 2 | 船越和博 | 新潟県における2次検診での大腸内視鏡の大腸癌診断成績 | 大腸がん検診セミナー | 2005. 1.26 | 新潟市 | 講演 |
| 3 | 青柳智也, 船越和博, 今井洋介, 山本 幹, 稲吉 潤, 新井 太, 本山展隆, 秋山修宏, 加藤俊幸, 太田玉紀(病理) | 慢性GVHDにともなう剥離性食道炎の1例 | 第81回新潟消化器病研究会 | 2005. 2.5 | 新潟市 | |
| 4 | 山本 幹, 船越和博, 稲吉 潤, 新井 太, 本山展隆, 秋山修宏, 加藤俊幸, 瀧井康公(外科), 丸山 聡(外科), 杉田 公(放射線科), 太田玉紀(病理) | 進行・再発性大腸癌に対する局所放射線・化学療法の効果 | 第81回新潟消化器病研究会 | 2005. 2.5 | 新潟市 | |
| 5 | 稲吉 潤, 加藤俊幸, 秋山修宏, 本山展隆, 船越和博, 新井 太 | B型劇症肝炎の1例 | リバーカンファレンス例会 | 2005. 2.23 | 新潟市 | |
| 6 | 加藤俊幸, 稲吉 潤, 本山展隆, 船越和博, 新井 太, 山本 幹, 秋山修宏 | 学会ガイドラインと新潟地区における肝細胞癌の治療指針 | 第23回がんセンター新潟病院集談会 | 2005. 2.26 | 新潟市 | |
| 7 | 秋山修宏, 本山展隆, 新井 太, 船越和博, 稲吉 潤, 山本 幹, 加藤俊幸 | 当科における食道癌に対する治療方針 | 第23回がんセンター新潟病院集談会 | 2005. 2.26 | 新潟市 | |
| 8 | 船越和博, 本多妙子, 山本佳寿子, 牛田智恵子, 杵鞭久子, 中村浩子, 幸田美幸, 武石雅幸, 佐久間富子, 山本 幹, 稲吉 潤, 新井 太, 本山展隆, 秋山修宏, 加藤俊幸 | 市販大腸内視鏡検査食を用いた腸管洗浄液減量の試み | 第23回がんセンター新潟病院集談会 | 2005. 2.26 | 新潟市 | |
| 9 | 秋山修宏 | 切除不能進行食道癌に対する放射線化学療法と補助化学療法の検討 | 第5回新潟DIF研究会 | 2005. 3.4 | 新潟市 | |
| 10 | 秋山修宏 | 消化器癌の化学療法の現況と展望：食道がん | 第31回新潟消化器疾患フォーラム | 2005. 3.5 | 新潟市 | シンポジウム |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|--|----------------------|---------------|-----|---------|
| 11 | 本山展隆 | 消化器癌の化学療法の現況と展望：膵胆道がん | 第31回新潟消化器疾患フォーラム | 2005. 3.5 | 新潟市 | シンポジウム |
| 12 | 青柳智也, 稲吉 潤, 加藤俊幸, 山本 幹, 新井 太, 船越和博, 本山展隆, 秋山修宏 | p53抗体陽性肝細胞癌の検討 | 第29回リバーカンファレンス総会 | 2005. 3.5 | 新潟市 | |
| 13 | 稲吉 潤, 加藤俊幸, 山本 幹, 新井 太, 船越和博, 本山展隆, 秋山修宏, 安達哲夫(新潟下越病院内科) | 血管筋脂肪腫との鑑別を要した肝細胞癌の1例 | 第29回リバーカンファレンス総会 | 2005. 3.5 | 新潟市 | |
| 14 | 船越和博, 丸山洋一(麻酔科), 藪崎 裕 (外科), 宗村素子 (薬剤部), 増井範子 (薬剤部) | 当院におけるオピオイド製剤の使用状況と適正使用の試み | 第7回新潟緩和医療研究会 | 2005. 3.12 | 新潟市 | |
| 15 | 稲吉 潤, 加藤俊幸, 秋山修宏, 本山展隆, 船越和博, 新井 太, 山本 幹, 太田玉紀(病理) | 肝原発腺内分泌細胞癌の1例 | 第91回日本消化器病学会総会 | 2005. 4.15 | 東京都 | |
| 16 | 加藤俊幸, 秋山修宏, 本山展隆, 新井 太, 稲吉 潤, 船越和博 | 胃悪性リンパ腫における非手術的治療の長期予後と新しい展開 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7 | 横浜市 | ワークショップ |
| 17 | 加藤俊幸, 秋山修宏, 本山展隆 | 胃癌発生における胃液pH. Na. Cl. ascorbic acid濃度と食生活の検討 | 第69回日本消化器内視鏡学会総会 | 2005. 5.26 | 東京都 | シンポジウム |
| 18 | 本山展隆, 船越和博, 山本 幹, 稲吉 潤, 新井 太, 秋山修宏, 加藤俊幸 | 門脈圧亢進症性腸症の画像解析装置を用いた血管性病変の検討 | 第69回日本消化器内視鏡学会総会 | 2005. 5.26 | 東京都 | |
| 19 | 船越和博, 新井 太, 加藤俊幸 | 直腸潰瘍におけるNSAIDsの関与 | 第69回日本消化器内視鏡学会総会 | 2005. 5.27 | 東京都 | ワークショップ |
| 20 | 本多妙子, 武石雅幸, 佐久間富子, 中村浩子, 宮尾友美, 山本佳寿子, 牛田智恵子, 杵鞭久子, 船越和博, 加藤俊幸 | 内視鏡室における新任者指導の現状と今後の課題 | 第54回日本消化器内視鏡技師研究会 | 2005. 5.28 | 東京都 | ワークショップ |
| 21 | 塩路和彦, 佐藤明人, 杉村一仁, ほか(新潟大学), 稲吉 潤, 秋山修宏, 加藤俊幸 | 下部消化管病変を伴った原発性硬化性胆管炎の1女性例 | 第116回日本内科学会信越地方会 | 2005. 6.4 | 長野市 | |
| 22 | 船越和博, 稲吉 潤, 新井 太, 本山展隆, 秋山修宏, 加藤俊幸, 瀧井康公 (外科), 北村康男 (泌尿器科), 本間慶一 (病理) | 大腸異所性膵漿液性嚢胞腺腫の1例 | 第36回日本消化器病学会甲信越支部例会 | 2005. 6.11 | 新潟市 | |
| 23 | 山本 幹, 新井 太, 秋山修宏, 稲吉 潤, 船越和博, 本山展隆, 井上 聡, 加藤俊幸, 藪崎 裕 (外科), 田中乙雄(外科), 太田玉紀(病理) | 食道海綿状血管腫の1例 | 第59回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会 | 2005. 6.12 | 新潟市 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|---|----------------------------|-----------------|-------|---------|
| 24 | 船越和博 | 新潟県における2次検診での大腸内視鏡の大腸癌診断成績 | 新潟大学第三内科同門会市田賞受賞講演 | 2005.6.18 | 新潟市 | 講演 |
| 25 | 加藤俊幸 | 住民検診における胃内視鏡診断の現状 | 第14回新潟地区消化器内視鏡懇談会 | 2005.7.2 | 新潟市 | シンポジウム |
| 26 | 秋山修宏, 本山展隆, 新井太, 船越和博, 稲吉潤, 井上聡, 加藤俊幸 | 進行食道癌に対するネダプラチン+ドセタキセル療法の検討 | 第82回新潟消化器病研究会 | 2005.7.9 | 新潟市 | |
| 27 | 伊藤裕美, 船越和博, 井上聡, 稲吉潤, 新井太, 本山展隆, 秋山修宏, 加藤俊幸, 関裕史(放射線科), 桑原明史(外科), 瀧井康公(外科), 青柳智也(信楽園病院内科) | 肝動注先行後に原発巣切除可能になったS状結腸高度多発肝転移の1例 | 第82回新潟消化器病研究会 | 2005.7.9 | 新潟市 | |
| 28 | 野村達也, 土屋嘉昭, 砂川宏樹, 中川悟, 瀧井康公, 藪崎裕, 梨本篤, 佐藤信昭, 佐野宗明, 田中乙雄(外科), 船越和博, 関裕史(放射線科), 太田玉紀(病理) | 主膵管内に進展した退形成性膵管癌(破骨細胞型)の1例 | 第6回新潟胆膵研究会 | 2005.9.10 | 新潟市 | |
| 29 | 船越和博, 武石雅幸, 加藤俊幸 | 内視鏡機器・内視鏡室の感染予防管理—Quality Assuranceの実施と評価— | 第70回日本消化器内視鏡学会総会(DDW 2005) | 2005.10.6 | 神戸市 | ワークショップ |
| 30 | 船越和博, 本多妙子, 加藤俊幸 | 消化器内視鏡機器・内視鏡室の感染予防管理のコストとエコロジー | 第70回日本消化器内視鏡学会総会(DDW 2005) | 2005.10.7 | 神戸市 | ワークショップ |
| 31 | 本山展隆, 秋山修宏, 船越和博, 山本幹, 稲吉潤, 新井太, 加藤俊幸, 土屋嘉昭(外科), 太田玉紀(病理) | 膵管像からみた膵内分泌腫瘍の検討 | 第47回日本消化器病学会大会(DDW 2005) | 2005.10.7 | 神戸市 | |
| 32 | 船越和博, 新井太, 加藤俊幸, 稲吉潤, 本山展隆, 秋山修宏 | 若年者大腸癌診断契機からみた2次検診としての内視鏡検査の意義と検診対象年齢の妥当性 | 第70回日本消化器内視鏡学会総会(DDW 2005) | 2005.10.8 | 神戸市 | |
| 33 | 稲吉潤, 加藤俊幸, 秋山修宏, 本山展隆, 船越和博, 新井太 | 非ホジキンリンパ腫に対するRituxan投与後に発症したB型劇症肝炎の1例 | 第117回日本内科学会信越地方会 | 2005.10.15 | 新潟市 | |
| 34 | 秋山修宏, 本山展隆, 新井太, 船越和博, 稲吉潤, 井上聡, 加藤俊幸 | 食道癌T1b.T2.T3症例に対する放射線化学療法の検討 | 第7回新潟食道・胃癌研究会 | 2005.11.5 | 新潟市 | |
| 35 | 秋山修宏 | 消化管のステント挿入術 | 第162回新潟消化器内視鏡同好会 | 2005.11.10 | 新潟市 | ミニレクチャー |
| 36 | 古塩純, 高田琢磨, 岡田義信, 加藤俊幸 | 嚥下性失神の1例 | 第46回下越内科集談会 | 2005.11.18 | 新潟市 | |
| 37 | Sakata Yuh, Yamaguchi Kensei, Kato Toshiyuki, et al | Final report of phase I/II study of docetaxel and S-1 for patients with advanced gastric cancer | 13th ECCO Annual Meeting | 2005.10.30-11.3 | Paris | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|--|------------------------------|----------------|-------|-----|
| 38 | 砂川宏樹, 土屋嘉昭, 野村達也, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 梨本 篤, 田中乙雄(外科), 船越和博, 太田玉紀(病理) | 硬化性胆管炎の 1 例 | 第37回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 11.12 | 新 潟 市 | |
| 39 | 井上 聡, 加藤俊幸, 船越和博, 新井 太, 本山展隆, 秋山修宏, 稲吉 潤 | 家族性大腸腺腫症(FAP)術後の 長期経過中に胃・十二指腸腺腫 から癌化した1例 | 第59回日本消化器 内視鏡学会甲信越 地方会 | 2005. 11.12 | 新 潟 市 | |
| 40 | 吉澤和哉, 本山展隆, 秋山修宏, 井上 聡, 稲吉 潤, 新井 太, 船越和博, 加藤俊幸, 土屋 嘉昭(外科), 太田 玉紀(病理) | 画像診断が困難であった膵腺房 細胞癌の 1 例 | 第59回日本消化器 内視鏡学会甲信越 地方会 | 2005. 11.13 | 新 潟 市 | |
| 41 | 船越和博, 井上 聡, 新井 太, 稲吉 潤, 本山展隆, 秋山修宏, 加藤俊幸 | 当院における高齢者大腸がん検 診の現況 | 第56回新潟大腸肛 門病研究会 | 2005. 12.10 | 新 潟 市 | |

内科(呼吸器)

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|--|----------------------|-------------------|-------|--------------|
| 1 | 杵渕進一, 小原竜軌, 手塚貴文, 塚田裕子, 横山 晶, 小田純一, 小池輝明 | 小型肺野孤立性陰影に対する治 療方針の検討 | 第45回日本呼吸器 学会学術講演会 | 2005. 4.14-15 | 千 葉 市 | ポスター |
| 2 | 塚田裕子, 手塚貴文, 杵渕進一, 横山 晶 | 高齢者進行肺癌に対する治療に おける包括的機能評価の意義に ついての検討 | 第45回日本呼吸器 学会学術講演会 | 2005. 4.14-15 | 千 葉 市 | ミニシン ポジウム |
| 3 | 手塚貴文, 塚田裕子, 横山 晶, 磯部 宏, 小倉高志, 土屋 智, 米田修一, 藤田結花, 濱島吉男, 高橋和久, 渡辺古志郎 | 局所進行非小細胞肺癌に対する パクリタキセル+カルボプラチ ンと胸部放射線同時併用の第2 相試験 | 第45回日本呼吸器 学会学術講演会 | 2005. 4.14-15 | 千 葉 市 | 一般口演 |
| 4 | 杵渕進一, 手塚貴文, 塚田裕子, 横山 晶, 小池輝明, 本間慶一 | IA期小細胞肺癌の治療方針 | 第55回日本呼吸器 学会北陸地方会 | 2005. 5.28-29 | 新 潟 市 | 口 演 |
| 5 | 伊藤裕美, 手塚貴文, 杵渕進一, 塚田裕子, 横山 晶, 本間慶一 | 当院におけるLarge cell neuroendocrne cell carcino- ma症例の検討 | 第55回日本呼吸器 学会北陸地方会 | 2005. 5.28-29 | 新 潟 市 | 口 演 |
| 6 | 手塚貴文, 杵渕進一, 塚田裕子, 横山 晶 | 当科における超高齢者肺癌の治 療法選択 | 第55回日本呼吸器 学会北陸地方会 | 2005. 5.28-29 | 新 潟 市 | 口 演 |
| 7 | 手塚貴文, 前田恒治, 塚田裕子, 横山 晶 | 当院における胸膜中皮腫瘍の検 討 | 第56回日本呼吸器 学会北陸地方会 | 2005. 11.12-13 | 富 山 市 | 口 演 |
| 8 | 前田恒治, 手塚貴文, 塚田裕子, 横山 晶, 小田純一 | 新潟県における胸部CT検診の 試み | 第56回日本呼吸器 学会北陸地方会 | 2005. 11.12-13 | 富 山 市 | 口 演 |
| 9 | 角田知行, 前田恒治, 手塚貴文, 塚田裕子, 横山 晶, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄, 宮内善広 | 当院で経験した肺分画症の1例 | 第56回日本呼吸器 学会北陸地方会 | 2005. 11.12-13 | 富 山 市 | 口 演 |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|---|----------------------------|-------------------|------|-------------|
| 10 | 塚田裕子, 横山 晶, 松本康男, 杉田 公, 斎藤真理 | 肺門型早期肺癌に対する根治的 気管支腔内照射の治療成績 | 第28回日本呼吸器 内視鏡学会学術集 会 | 2005. 6.9-10 | 東京都 | ワーク ショップ |
| 11 | 塚田裕子, 横山 晶 | 超高齢者進行肺癌に対する治療 法選択 | 第43回日本癌治療 学会総会 | 2005. 10.25 | 名古屋市 | シンポジ ウム |
| 12 | 塚田裕子, 手塚貴文, 杵渕進一, 横山 晶 | 高齢者進行肺癌治療における包 括的機能評価法の意義について の検討 | 第65回新潟癌治療 研究会 | 2005. 7.16 | 新潟市 | 口 演 |
| 13 | 塚田裕子, 前田恒治, 手塚貴文, 横山 晶 | 高齢者進行肺癌に対する治療に おける包括的機能評価の意義に ついての検討 | 第46回日本肺癌学 会総会 | 2005. 11.25-26 | 千葉市 | 口 演 |
| 14 | 手塚貴文, 前田恒治, 塚田裕子, 横山 晶 | 当科における超高齢者肺癌の治 療法選択 | 第46回日本肺癌学 会総会 | 2005. 11.25-26 | 千葉市 | ポスター |
| 15 | 前田恒治, 伊藤裕美, 手塚貴文, 杵渕進一, 塚田裕子, 横山 晶, 本間慶一, 小池輝明 | 当院におけるLarge cell neuroendocrine cell carci- noma症例の検討 | 第46回日本肺癌学 会総会 | 2005. 11.25-26 | 千葉市 | ポスター |

内科（循環器）

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-------------------|-----|----|
| 1 | 岡田義信, 佐藤暢夫, 谷 長行 | ミトコンドリア異常症に伴った 心筋症の一例 | 第242回新潟循環 器談話会 | 2005. 2.19 | 新潟市 | |
| 2 | 岡田義信, 佐藤暢夫 | 下肢動脈塞栓症を契機に発見さ れた心房中隔瘤の一例 | 第116回日本内科 学会信越地方会 | 2005. 6.4 | 長野市 | |
| 3 | 岩白訓周, 高田琢磨, 岡田義信 | 特発性肺動脈拡張症の一例 | 第244回新潟循環 器談話会 | 2005. 9.3 | 新潟市 | |
| 4 | 伊藤裕美, 高田琢磨, 岡田義信 | チクロピジン不耐用症例に対す るCypherステントの留置 | 第38回新潟冠動脈 治療研究会 | 2005. 10.15 | 新潟市 | |
| 5 | 岡田義信, 高田琢磨, 谷 長行, 原山尋実 | ミトコンドリア異常症に伴った 心筋症の一例 | 日本超音波医学会 関東甲信越地方会 第17回学術集會 | 2005. 10.22-23 | 横浜市 | |
| 6 | 小塩 純, 高田琢磨, 岡田義信, 加藤俊幸 | 嚥下性失神の一例 | 第46回下越内科集 談会 | 2005. 11.18 | 新潟市 | |

内科（内分泌・代謝）

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--------------------|--|----------------------|----------------|-----|----|
| 1 | 片桐 尚, 大山泰郎 谷 長行 | 集学的治療を試み, 3年半の延 命効果を認めた甲状腺未分化癌 の一例 | 第82回新潟内分泌 代謝同好会 | 2005. 10.1 | 新潟市 | |
| 2 | 片桐 尚, 大山泰郎 谷 長行 | 集学的治療を試み, 3年半の延 命効果を認めた甲状腺未分化癌 の一例 | 第117回日本内科学 会信越地方会 | 2005. 10.15 | 新潟市 | |

外科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|-------------------|---|---|---------------|---------------|----|
| 1 | Nashimoto Atsushi | The 10th US-Japan Clinical Trials Summit | Adjuvant chemotherapy for gastric can- cer | 2005. 2.11 | Maui , USA | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|--|---|----------------|----------|-----------|
| 2 | 梨本 篤 | 胃癌術後補助化学療法についての最新の知見 | 第 2 回TO研究会 | 2005. 2.23 | 宇都宮市 | |
| 3 | 梨本 篤 | 早期胃癌に対する縮小手術の現状 | 第 2 回沖縄食道・胃疾患とQOL研究会 | 2005. 3.19 | 沖 縄 市 | |
| 4 | 梨本 篤 | 胃癌化学療法の最近の話題 | 第 4 回南大阪癌フォーラム | 2005. 4.2 | 大 阪 市 | |
| 5 | Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi, Ikeda Yoshiyuki | Evaluation of S-1 and Cisplatin combination chemotherapy as neoadjuvant chemotherapy as neoadjuvant chemotherapy for advanced gastric cancer | 6th International Gastric Cancer Congress | 2005. 5.6 | Yokohama | |
| 6 | Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi, Kosugi Shinichi | Neoadjuvant systemic chemotherapy of MFLP for advanced gastric cancer with non-curative clinical factors | 6th International Gastric Cancer Congress | 2005. 5.6 | Yokohama | |
| 7 | 梨本 篤, 藪崎 裕, 小杉伸一 | 胃癌術後の腹部大動脈周囲リンパ節(No.16)再発例に対する郭清術の臨床的意義 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.8 | 横 浜 市 | |
| 8 | 梨本 篤, 中島聰總, 笹子三都留, 木下 平, 小林 理, 荒井邦佳, 古河 洋, 太田恵一朗, 北村正次, 山本精一郎, JCOG胃癌外科グループ | 漿膜浸潤陽性胃癌治癒切除例に対するCDDP, 5FU, UFT併用補助化学療法の有用性について(JCOG9206-2) | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.8 | 横 浜 市 | |
| 9 | 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄 | 胃癌に対する腹部大動脈周囲リンパ節郭清(No.16)郭清の功罪 | 第105回日本外科学会総会 | 2005. 5.13 | 名古屋市 | シンポジウム |
| 10 | 梨本 篤, 藪崎 裕 | 早期胃癌に対する幽門輪保存胃切除術の遠隔成績 | 第30回日本外科系連合学会 | 2005. 6.24 | 東 京 都 | |
| 11 | 梨本 篤, 藪崎 裕 | 胃癌におけるクリニカルパスの現状 | 第30回日本外科系連合学会 | 2005. 6.25 | 東 京 都 | |
| 12 | 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄 | 胃癌治療ガイドラインにおける術後再発とフォローアップ計画について | 第60回日本消化器外科学会総会 | 2005. 7.21 | 東 京 都 | |
| 13 | 梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟 | 早期胃癌の治療方針をどうするか? | 第37回胃病態機能研究会 | 2005. 7.29 | 東 京 都 | |
| 14 | 梨本 篤 | 胃癌化学療法の最近の話題について | 第 4 回胃癌化学療法セミナー | 2005. 9.10 | 出 雲 市 | |
| 15 | 梨本 篤, 木下 平, 西連寺意勲, 中島聰總, 大橋靖雄 | リンパ節転移陽性漿膜浸潤陰性進行胃癌に対する経口UFT術後補助化学療法の有用性の検討-NSAS-GC01- | 第43回日本癌治療学会総会 | 2005. 11.25 | 名古屋市 | |
| 16 | 梨本 篤 | 進行胃癌に対する化学療法-NACへのパラダイムシフト- | 第43回日本癌治療学会総会 | 2005. 11.25 | 名古屋市 | ランチオンセミナー |
| 17 | 梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟 | 胃癌術後のNo.16リンパ節再発に対する郭清は意義があるか? | 第67回日本臨床外科学会総会 | 2005. 11.11 | 東 京 都 | |
| 18 | 梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟 | 幽門輪保存胃切除術の功罪とQOL | 第67回日本臨床外科学会総会 | 2005. 11.10 | 東 京 都 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|---|---|----------------|----------|---------|
| 19 | 梨本 篤 | 外科医の確保, 育成における病院の役割 -地方がんセンターの立場から- | 第11回京都大学外科冬季研究会 | 2005. 12.10 | 京 都 市 | シンポジウム |
| 20 | 長濱正吉, 梨本 篤, 藪崎 裕, 滝井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄 | 術前化学療法中に胃出血で緊急手術となった進行胃癌の2例 | 第81回新潟消化器病研究会 | 2005. 2.5 | 新 潟 市 | |
| 21 | Kosugi Shinichi, Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi | Clinical significance of radiation therapy in advanced or recurrent gastric cancer | 6th International Gastric Cancer Congress | 2005. 5.5 | Yokohama | |
| 22 | Kosugi Shinichi, Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi | Evaluation of staging laparoscopy(SL)for advanced gastric cancer | 6th International Gastric Cancer Congress | 2005. 5.6 | Yokohama | |
| 23 | Ikeda Yoshiyuki, Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi | Evaluation of omento-bursectomy for T2 and T3 gastric cancers | 6th International Gastric Cancer Congress | 2005. 5.6 | Yokohama | |
| 24 | Kinoshita Taira, Miyashiro Isawa, Furukawa Hiroshi, Sasako Mitsuru, Yamamoto Seiichiro, Nashimoto Atsushi, Nakajima Toshifusa, Kobayashi Osamu, Arai Kuniyoshi, Kitamura Masatsugu | Results of a RCT of adjuvant chemotherapy with CDDP+UFT in serosa-positive gastric cancer | 6th International Gastric Cancer Congress | 2005. 5.6 | Yokohama | |
| 25 | 小林 理, 笹子三都留, 佐野 武, 荒井邦佳, 木下 平, 梨本 篤, 平塚正弘 | 高度進行胃癌に対する開胸開腹VS.開腹アプローチのランダム化比較試験 (JCOG9502) | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.6 | 横 浜 市 | シンポジウム |
| 26 | 長濱正吉, 藪崎 裕, 梨本 篤 | 上部進行胃癌における脾温存術式および脾門リンパ節, 脾動脈幹リンパ節郭清の意義 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7 | 横 浜 市 | ワークショップ |
| 27 | 池田義之, 梨本 篤, 小杉伸一, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄 | 早期胃癌術後死亡例の死亡症例の検討 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7 | 横 浜 市 | |
| 28 | 小杉伸一, 梨本 篤, 藪崎 裕 | 胃癌切除例におけるLigaSureVと電気メスの協調 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7 | 横 浜 市 | ビデオ |
| 29 | 小杉伸一, 梨本 篤, 藪崎 裕 | 高度進行胃癌に対する診断的腹腔鏡検査の意義 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7 | 横 浜 市 | |
| 30 | 岩崎善毅, 笹子三都留, 佐野 武, 荒井邦佳, 福島紀雄, 小林 理, 梨本 篤, 種村廣巳, 辻仲利政, 古河 洋, 木下 平, | 高度進行胃癌に対するneo-adjuvant chemotherapy : JCOG胃がん外科グループの挑戦 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.8 | 横 浜 市 | シンポジウム |
| 31 | 池田義之, 須田和敬, 佐々木正貴, 大竹雅広, 須田武保, 藪崎 裕, 梨本 篤 | 診断に苦慮した胃癌の精索転移の1例 | 第36回日本消化器病学会甲信越支部例会 | 2005. 6.11 | 新 潟 市 | |
| 32 | 土屋康紀, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄, 太田玉紀 | 術前化学療法1コースにてCRとなった進行胃癌の1例 | 第36回日本消化器病学会甲信越支部例会 | 2005. 6.11 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|--|-----------------------------|----------------|---------|-----|
| 33 | 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 胃癌術後の門脈腫瘍栓を伴った 肝転移に肝動注化学療法が奏効 した 1 例 | 第36回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 6.11 | 新 潟 市 | |
| 34 | 砂川宏樹, 土屋嘉昭, 野村達也, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 梨本 篤 | 膵漿液性嚢胞腺癌との鑑別が困 難であった膵漿液性嚢胞腺腫の 1 例 | 第36回日本消化器 病学会甲信越 支部例会 | 2005. 6.11 | 新 潟 市 | |
| 35 | 岩崎善毅, 笹子三都留, 佐野 武, 荒井邦佳, 木下 平, 梨本 篤 | 大型 3 型, 4 型胃癌に対する新 しい治療戦略 | 第60回日本消化器 外科学会総会 | 2005. 7.21 | 東 京 都 | |
| 36 | 池田義之, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄 | 胃癌に対する幽門輪保存胃切除 術後の長期経過の検討 | 第60回日本消化器 外科学会総会 | 2005. 7.20 | 東 京 都 | |
| 37 | 長濱正吉, 土屋嘉昭, 藪崎 裕, 瀧井康公, 佐藤信昭, 梨本 篤, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除術後における 感染症例の検討 | 第60回日本消化器 外科学会総会 | 2005. 7.22 | 東 京 都 | |
| 38 | 山口健太郎, 中川 悟, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 瀧井康公, 梨本 篤, 田中乙雄 | 噴門側胃切除後の残胃癌 5 例の 検討 | 第59回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 11.12 | 新 潟 市 | |
| 39 | 沈 英挙, 梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟, 瀧井康公, 佐藤信昭, 土屋嘉昭, 佐野宗明, 田中乙雄 | TS-1+CDDP しょうほうにて腹 腔内遊離悪性細胞が陰性化し 4 年6ヶ月無再発生存中の 1 例 | 第59回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 11.12 | 新 潟 市 | |
| 40 | 山口健太郎, 藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤, 田中乙雄 | 噴門癌の特徴と外科治療に関す る検討 | 第43回日本癌治療 学会総会 | 2005. 11.27 | 名 古 屋 市 | |
| 41 | 佐野 武, 笹子 充, 梨本 篤, 加地正英, 山村義孝, 栗田 啓 | 胃癌-JCOG臨床試験が示すもの | 第43回日本癌治療 学会総会 | 2005. 11.26 | 名 古 屋 市 | |
| 42 | 山口健太郎, 藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤, 田中乙雄 | 再発を繰り返す癒着性イレウスの 手術適応とタイミング | 第67回日本臨床外 科学会総会 | 2005. 11.9 | 東 京 都 | |
| 43 | 山口健太郎, 梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟 | PTX+FP療法が著効した幽門狭 窄進行胃癌の 1 例 | 第67回日本臨床外 科学会総会 | 2005. 11.9 | 東 京 都 | |
| 44 | 碓井健文, 土屋嘉昭, 藪崎 裕, 瀧井康公, 田中乙雄, 梨本 篤, 佐野宗明, 佐藤信昭 | 肝腫瘍で発見された膵内分泌腫 瘍の 1 例 | 第29回リバーカン ファレンス総会 | 2005. 3.5 | 新 潟 市 | |
| 45 | 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 佐藤信昭, 佐野宗明, 田中乙雄 | Gemcitabineによる膵管癌術後 補助療法 | 第105回日本外科 学会 | 2005. 5.12 | 名 古 屋 市 | |
| 46 | 若井俊文, 白井良夫, 土屋嘉昭, 横山直行, 畠山勝義 | 胆道癌における肝切除合併膵頭 十二指腸切除術(HPD)の適応 | 第105回日本外科 学会 | 2005. 5.12 | 名 古 屋 市 | |
| 47 | 河内保之, 黒崎 功, 土屋嘉昭, 青野高志, 二瓶幸栄, 伊達和俊, 小山俊太郎, 横山直行, 北見智恵, 清水武昭, 畠山勝義 | 膵癌切除例に対する 5 F U 肝動 注・門注Gemcitabine全身投与 による術後補助化学療法 | 第105回日本外科 学会 | 2005. 5.12 | 名 古 屋 市 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|--|-----------------------------|----------------|------|----|
| 48 | 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 田中乙雄 | 持続血液濾過療法中に発症し閉 塞性黄疸を来した急性出血性胆 嚢炎の一例 | 日本肝胆膵外科関 連会議 in 横浜 | 2005. 6.9 | 横浜市 | |
| 49 | 佐藤大輔, 土屋嘉昭 | 血管内超音波検査を用いて門脈 浸潤を診断し切除し得た進行膵 頭部癌の1例 | 日本肝胆膵外科関 連会議 in 横浜 | 2005. 6.10 | 横浜市 | |
| 50 | 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 胃癌術後の門脈腫瘍塞栓を伴っ た肝転移に肝動注化学療法が奏 功した一例 | 第36回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 6.11 | 新潟市 | |
| 51 | 佐藤大輔, 土屋嘉昭, 船越和博 | 術前画像診断により診断し, 切 除し得た膵管内乳頭粘液産生腫 瘍 (IPMT) の1症例 | 第36回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 6.11 | 新潟市 | |
| 52 | 砂川宏樹, 土屋嘉昭, 野村達也, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟 | 膵漿液性嚢胞腺癌との鑑別が困 難であった膵漿液性嚢胞腺腫の 一例 | 第36回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 6.11 | 新潟市 | |
| 53 | 長濱正吉, 土屋嘉昭, 藪崎 裕, 瀧井康公, 佐藤信昭, 梨本 篤, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除後における感 染症例の検討 | 第60回日本消化器 外科学会 | 2005. 7.22 | 鹿児島市 | |
| 54 | 野村達也, 土屋嘉昭, 砂川宏樹, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄, 佐藤信昭, 佐野宗昭, 関 裕史, 太田玉紀 | 主膵管に進展を示した退形成性 膵管癌 (破骨細胞型) の1例 | 第6回新潟胆膵研 究会 | 2005. 9.10 | 新潟市 | |
| 55 | 砂川宏樹, 土屋嘉昭, 野村達也, 船越和博, 太田玉紀 | 漿液性嚢胞腺腫6例の検討 | 第43回日本消化器 画像診断研究会 | 2005. 9.24 | 山形市 | |
| 56 | 土屋嘉昭 | 当科における注射用ニューキノ ロン剤: PZFXの使用経験 | 新潟外科パズフロ キサシン研究会 | 2005. 10.19 | 新潟市 | |
| 57 | 土屋嘉昭 | 膵腫瘍の1例 | 第61回胆道のつど い | 2005. 11.4 | 東京都 | |
| 58 | 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 十二指腸乳頭部癌の手術成績 | 第67回日本臨床外 科学会 | 2005. 11.11 | 東京都 | |
| 59 | 砂川宏樹, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 膵腺房細胞癌と内分泌腫瘍の肝 転移治療 | 第67回日本臨床外 科学会 | 2005. 11.11 | 東京都 | |
| 60 | 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除術における膵 管空腸粘膜吻合-stent法と no-stent法の比較 | 第67回日本臨床外 科学会 | 2005. 11.11 | 東京都 | |
| 61 | 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | choledochocoeleに合併し術前診 断困難であった十二指腸乳頭部 癌の一例 | 第37回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 11.12 | 新潟市 | |
| 62 | 砂川宏樹, 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 硬化性胆管炎の一例 | 第37回日本消化器 病学会甲信越支部 例会 | 2005. 11.12 | 新潟市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|---|---|------------------|-------|-----|
| 63 | 土屋嘉昭, 野村達也, 砂川宏樹, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除術における周 術期感染対策 | 第18回日本外科感 染症学会 | 2005. 11.25 | 長 岡 市 | |
| 64 | 砂川宏樹, 土屋嘉昭, 野村達也, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除術後に生じた 肝膿瘍 6 例の検討 | 第18回日本外科感 染症学会 | 2005. 11.25 | 長 岡 市 | |
| 65 | 長濱正吉, 土屋嘉昭, 砂川宏樹, 野村達也, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除術後に生じた 肝膿瘍 6 例の検討 | 第18回日本外科感 染症学会 | 2005. 11.25 | 長 岡 市 | |
| 66 | 野村達也, 土屋嘉昭, 砂川宏樹, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 田中乙雄 | 膵頭十二指腸切除術後における 予防的抗生剤投与に関する検討 | 第18回日本外科感 染症学会 | 2005. 11.25 | 長 岡 市 | |
| 67 | 野村達也, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 中川 悟, 佐藤信昭, 佐野宗明, 田中乙雄 | SonoSurgを用いた肝右 3 区域 切除術 | 第261回新潟外科 集談会 | 2005. 12.3 | 新 潟 市 | |
| 68 | 佐藤信昭, 佐野宗明, 金子耕司, 瀧井康公, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄 | 乳がん治療における外来化学療 法の現状と問題点 | 第23回がんセン ター新潟病院集談 会 | 2005. 2.26 | 新 潟 市 | |
| 69 | Sato Nobuaki, Sano Muneaki, Kanbayashi Chizuko, Kaneko Koji, Honma Keiichi, Oda Jun-ichi” | Local recurrence after breast conserving surgery for breast cancer patients assessed by helical com- puted tomography | ”The 3rd Con- gress of the World Society for Breast Health, jointly with The 5th Biennial Meet- ing of the Asian Breast Cancer Society | 2005. 4.21-23 | Tokyo | |
| 70 | 佐藤信昭, 佐野宗明, 金子耕司, 本間慶一 | 乳癌化学療法時の gonadotropin-releasing hor- mone agonist (GnRHα) に よる卵巣保護に関する臨床病理 学的検討 | 第13回日本乳癌学 会総会 | 2005. 6.10 | 倉 敷 市 | |
| 71 | 日野真人, 佐藤信昭, 佐野宗明, 本間慶一 | 術前化学療法後センチネルリン パ節生検の検討 | 第13回日本乳癌学 会総会 | 2005. 6.11 | 倉 敷 市 | |
| 72 | 高橋 聡, 佐野宗明, 佐藤信昭, 金子耕司, 中川 悟, 瀧井康公, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄 | 乳癌術前化学療法に対する不応 症例の検討 | 第65回新潟癌治療 研究会 | 2005. 7.15 | 新 潟 市 | |
| 73 | 金子耕司, 佐藤信昭, 佐野宗明, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄, 本間慶一 | 当科における術前化学療法の現 況 | 第26回新潟乳癌研 究会 | 2005. 8.6 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|--|---|------------------|----------------------|------------------|
| 74 | 佐藤信昭, 佐野宗明, 金子耕司, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄, 本間慶一 | 当院におけるセンチネルリンパ 節生検の経験 | 第26回新潟乳癌研 究会 | 2005. 8.6 | 新 潟 市 | |
| 75 | 佐藤信昭 | 乳がん一証拠にもとづく最近の 治療法 | 第9回「がん」に ついでの市民公開 講座 | 2005. 9.10 | 新 潟 市 | |
| 76 | 佐藤信昭, 佐野宗明, 金子耕司, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄, 本間慶一 | 乳癌標準薬物療法普及に向けて ーチーム医療実践の場としての 外来化学療法室 | 第43回日本癌治療 学会 | 2005. 10.25 | 名古屋市 | |
| 77 | 金子耕司, 佐藤信昭, 佐野宗明, 中川 悟, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄, 本間慶一 | 当科における術前化学療法の実績 | 第43回日本癌治療 学会 | 2005. 10.26 | 名古屋市 | |
| 78 | 佐藤信昭 | 乳がん薬物療法の実際 | 第1回がん専門薬 剤師研修会 | 2005. 10.29 | 新 潟 市 | |
| 79 | 佐藤信昭 | 「乳癌腋窩手術における合理的 手技の追求」吸引ドレーンの廃 止を可能にした小範囲腋窩リン パ節郭清 | 第13回乳癌手術手 技研究会 | 2005. 11.10 | 東 京 都 | |
| 80 | 佐藤信昭, 佐野宗明, 神林智寿子, 本間慶一 | 術前化学療法施行例に対する乳 房温存術後局所再発例の検討 | 平成17年度厚生労 働省がん研究助成 金計画研究「乳房 温存療法切除断端 の病理診断の標準 化と術後観察の適 正化に関する研 究」班第2回班会 議 | 2005. 11.15 | 東 京 都 | |
| 81 | 土屋康紀, 佐野宗明, 佐藤信昭, 金子耕司, 神林智寿子, 本間慶一 | 当院における炎症性乳癌症例の 検討 | 第2回日本乳癌学 会関東地方会 | 2005. 11.26 | さいたま 市 | |
| 82 | 金子耕司, 土屋康紀, 佐藤信昭, 佐野宗明, 本間慶一 | MMG上スピキュラを呈し乳癌 と鑑別を要した腫瘍様病変の1 例 | 第2回日本乳癌学 会関東地方会 | 2005. 11.26 | さいたま 市 | |
| 83 | Sato Nobuaki, Sano Muneaki, Kaneko Koji, Kanbayashi Chizuko, Honma Kei-ichi | Ovarian histopathology in premenopausal patients with breast cancer receiv- ing gonadotropin-releasing hormone (GnRH) agonist and/or chemotherapy | 28th Annual San Antonio Breast Cancer Symposium | 2005. 12.8-11 | 米国, サ ンアント ニオ市 | ポスター |
| 84 | 藪崎 裕, 梨本 篤 | 胃悪性腫瘍に対し緊急手術を要 した穿孔9例, 出血4例の検討 | 第41回日本腹部救 急医学会総会 | 2005. 3.10-11 | 名古屋市 | 口 演 |
| 85 | Yabusaki Hiroshi, Nashimoto Atsushi, Kosugi Shin-ichi | The operative procedure and evaluation of the proximal gastrectomy with jejunal pouch interposition | 6th internation- al gastric can- cer congress | 2005. 5.5-7 | Yokohama | Vidio Session |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|---|---|-------------------|----------|----------------|
| 86 | Yabusaki Hiroshi, Nashimoto Atsushi, Kosugi Shin-ichi | The evaluation of site of recurrence, especially peritoneal dissemination (P) of gastric cancer | 6th international gastric cancer congress | 2005. 5.5-7 | Yokohama | Poster session |
| 87 | 藪崎 裕, 梨本 篤, 小杉伸一 | 食道浸潤胃癌に対する外科治療上の問題点 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7-8 | 横浜市 | シンポジウム |
| 88 | 藪崎 裕, 梨本 篤, 小杉伸一 | 高度進行胃癌に対する腹腔洗浄細胞診 (CY) の意義と問題点 | 第77回日本胃癌学会総会 | 2005. 5.7-8 | 横浜市 | 口 演 |
| 89 | 藪崎 裕, 梨本 篤, 瀧井康公, 佐藤信昭, 土屋嘉昭, 佐野宗明, 田中乙雄 | 胃癌Siewert type II, IIIに対する外科治療上の問題点 | 第105回日本外科学会定期学術集会 | 2005. 5.11-13 | 名古屋市 | パネルディスカッション |
| 90 | 藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤 | 進行胃癌に対し術前化学療法 (NAC) で洗浄細胞診 (CY) が陰性化した 9 例の検討 | 第30回日本外科系連合学会学術集会 | 2005. 6.24-25 | 東京都 | 口 演 |
| 91 | 藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤 | 高度進行胃癌に対する腹腔洗浄細胞診 (CY) の意義と問題点 | 第27回日本癌局所療法研究会 | 2005. 7.1 | 大阪府 | 口 演 |
| 92 | 藪崎 裕 | 食道癌手術における再建方法～安全な頸部吻合のコツ～ | 第59回日本食道学会学術集会 | 2005. 6.30-7.1 | 東京都 | ランチョンセミナー |
| 93 | 藪崎 裕, 梨本 篤, 田中乙雄, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 佐藤信昭 | 診断的腹腔鏡検査 (SL) を用いた 4 型胃癌に対する治療戦略 | 第60回日本消化器外科学会総会 | 2005. 7.20-22 | 東京都 | パネルディスカッション |
| 94 | 藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄 | 高度進行胃癌に対するPaclitaxel (PTX) low dose FP併用術前化学療法 (NAC) の検討 | 第43回日本癌治療学会総会 | 2005. 10.25-27 | 名古屋市 | 口 演 |
| 95 | 藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤 | 胃癌Siewert type II, IIIに対する外科治療上の問題点 | 第 7 回新潟食道・胃癌研究会 | 2005. 11.5 | 新潟市 | 口 演 |
| 96 | 藪崎 裕, 中川 悟, 瀧井康公, 佐藤信昭, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 佐野宗明, 田中乙雄 | 胃癌に対する幽門側胃切除術, Billroth I法再建にLinear Staplerを 3 回用いたTriangle Method (三角吻合) の有用性に関する検討 | 第67回日本臨床外科学会総会 | 2005. 11.9-11 | 東京都 | サージカルフォーラム |
| 97 | 丸山 聡, 瀧井康公 | 大腸内分泌細胞癌 4 例の検討 | 第62回大腸癌研究会 | 2005. 1.21 | 東京都 | ポスター |
| 98 | 瀧井康公, 丸山 聡, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 佐藤信昭, 梨本 篤, 佐野宗明, 田中乙雄 | 腹膜播種を伴う大腸癌症例の治療成績 | 第105回日本外科学会 | 2005. 5.11 | 名古屋市 | ポスター |
| 99 | 丸山 聡, 瀧井康公, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 佐藤信昭, 梨本 篤, 田中乙雄, 佐野宗明 | 大腸癌手術症例における創感染対策と現状 | 第105回日本外科学会 | 2005. 5.12 | 名古屋市 | ポスター |
| 100 | 伏木麻恵, 瀧井康公, 桑原明史 | 当科で手術施行した大腸穿孔の 6 例 | 第55回新潟大腸肛門病研究会 | 2005. 6.25 | 新潟市 | 口 演 |
| 101 | 桑原明史, 瀧井康公, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 佐藤信昭, 梨本 篤, 佐野宗明, 田中乙雄 | 直腸癌局所切除症例の臨床病理学的検討 | 第63回大腸癌研究会 | 2005. 7.8 | 東京都 | ポスター |
| 102 | 丸山 聡, 瀧井康公, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄 | S状結腸癌, 上部直腸癌に対する傍大動脈リンパ節郭清の功罪 | 第60回日本消化器外科学会 | 2005. 7.20 | 東京都 | ポスター |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|--|---------------------|----------------|------|------|
| 103 | 瀧井康公, 丸山 聡, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 田中乙雄 | 当科における大腸癌手術後感染 予防に関する基本方針 | 第60回日本消化器 外科学会 | 2005. 7.21 | 東京都 | 口 演 |
| 104 | 瀧井康公 | 大腸癌の化学療法の進歩と実際 | 新潟市薬剤師会学 術講演会 | 2005. 9.21 | 新潟市 | 口 演 |
| 105 | 瀧井康公, 桑原明史, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 佐藤信昭 | 術前化学療法 (TS-1/CPT-11) 療法が奏効し切除可能となった, 高度進行直腸癌の1症例 | 第43回日本癌治療 学会 | 2005. 10.25 | 名古屋市 | ポスター |
| 106 | 瀧井康公, 桑原明史 | 当科における術前stage診断の精 度とそのstageによる治療成績 | 第60回日本大腸肛 門病学会総会 | 2005. 10.28 | 東京都 | 口 演 |
| 107 | 丸山 聡, 瀧井康公 | 肝動注化学療法および右門脈結 紮術後, 肝切除術を施行し得た 巨大な大腸癌肝転移の一例 | 第60回日本大腸肛 門病学会総会 | 2005. 10.28 | 東京都 | 口 演 |
| 108 | 瀧井康公, 桑原明史, 藪崎 裕, 佐藤信昭, 土屋嘉昭, 梨本 篤, 佐野宗明, 田中乙雄 | 同時性肝転移大腸癌症例の成績— 特に原発巣のリンパ節郭清につ いて— | 第67回日本臨床外 科学会 | 2005. 11.10 | 東京都 | 口 演 |
| 109 | 瀧井康公 | 当科におけるオキザリプラチン の使用経験 | エルプラット講演 会 | 2005. 11.18 | 新潟市 | 口 演 |
| 110 | 桑原明史, 瀧井康公, 中川 悟, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 佐藤信昭, 梨本 篤, 佐野宗明, 田中乙雄 | 高齢者大腸癌手術症例の検討 | 第56回新潟大腸肛 門病研究会 | 2005. 12.10 | 新潟市 | 口 演 |
| 111 | 高石由貴子, 瀧井康公, 桑原明史, 中川 悟, 藪崎 裕, 土屋嘉昭, 佐藤信昭, 梨本 篤, 佐野宗明, 田中乙雄 | 術前診断が困難であった腸間膜 脂肪織炎の一例 | 第56回新潟大腸肛 門病研究会 | 2005. 12.10 | 新潟市 | 口 演 |

呼吸器外科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--|---|-------------------------------|------------------|----------------|----|
| 1 | 宮内善広, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄, 岡田 英, 横山 晶, 本間慶一 | 診断に難渋した低悪性度肺腫瘍 の一例 | 第142回 日本肺 癌学会関東部会 | 2005. 3.12 | 東京都 | |
| 2 | 小池輝明 | 2001年より開始した新潟県肺が ん手術症例登録制度 | 平成16年肺癌検診 セミナー | 2005. 3.25 | 新潟市 | |
| 3 | 小池輝明 | 新潟がんセンターにおける肺が ん外科治療 | 化血研 講演会 | 2005. 3.28 | 熊本市 | |
| 4 | 宮内義広, 吉谷克雄, 大和 靖, 小池輝明 | がん性胸膜炎に対する抗がん剤 混入Fibrin Glueスプレー法 | 第12回新潟心臓血 管肺手術手技研究 会 | 2005. 4.23 | 新潟市 | |
| 5 | Kunitoh Hideo, Koike Teruaki, et al, JCOG Lung Cancer Surgical Study Group. | A randomized phase II trial of pre-operative docetaxel and cisplatin (DP) or docetaxel alone (D) in clini- cal (c-) stage IB/II nonsmall cell lung cancer (NSCLC): initial report of Japan Clin- ical Oncology Group trial (JCOG 0204). | 41st ASCO An- nual Meeting | 2005. 5.13-17 | Orland . FL | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|---|--|------------------|----------------|------------|
| 6 | 宮内義広, 吉谷克雄, 大和 靖, 小池輝明, 塚田裕子, 横山 晶, 小田純一, 本間慶一 | 肺腫瘍性病変の術前確定診断 | 合同北陸地方会 | 2005. 5.28-29 | 新 潟 市 | |
| 7 | 笠原靖史, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄, 宮内義広, 塚田裕子, 小田純一, 本間慶一 | 術前化学療法が奏功した肺扁平 上皮癌の 1 例 | 合同北陸地方会 | 2005. 5.28-29 | 新 潟 市 | |
| 8 | 大和 靖, 小池輝明, 吉谷克雄, 岡田 英, 宮内善広 | 術前CEA値が高値であった臨床 病期 I 期肺癌切除例の検討 | 第22回日本呼吸器 外科学会 | 2005. 6.2-3 | 京 都 市 | |
| 9 | 土田正則, 大和 靖, 小池輝明, 他 | 肺癌手術補助療法の戦略 肺癌組織中核酸代謝酵素 DPDmRNA発現にて層別化し た肺癌術後補助療法に関する 第 II 相臨床試験 | 第22回日本呼吸器 外科学会 | 2005. 6.2-3 | 京 都 市 | シンポ ジウム |
| 10 | 喜多秀文, 小池輝明, 他 | 新潟県肺癌手術症例登録(2001- 2003年) | 第22回日本呼吸器 外科学会 | 2005. 6.2-3 | 京 都 市 | 示 説 |
| 11 | 宮内善広, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄 | 同時多発肺癌に対し一期的両側 肺切除を施行した一例 | 第134回 日本胸 部外科学会 関東 甲信越地方会 | 2005. 6.11 | 東 京 都 | |
| 12 | 宮内善広, 岡田 英, 吉谷克雄, 大和 靖, 小池輝明, 塚田裕子, 小田純一, 本間慶一 | 術前化学療法が奏功した肺扁平 上皮癌の 1 例 | 第143回 日本肺 癌学会 関東部会 | 2005. 6.18 | 東 京 都 | |
| 13 | Tada Hiroto, Koike Teruaki, et al. | A randomized phase II trial of pre-operative docetaxel and cisplatin (DP) or docetaxel alone (D) in clini- cal (c-) stage IB/II nonsmall cell lung cancer (NSCLC): initial report of Japan Clin- ical Oncology Group trial (JCOG 0204). | 11th World Conference on Lung Cancer | 2005. 7.3-6 | Bar- celona | |
| 14 | 小池輝明 | 肺癌外科治療の現況 | 第 1 回 三重肺疾 患治療フォーラム | 2005. 7.15 | 津 市 | 特別講演 |
| 15 | 小池輝明 | 肺癌外科治療と補助化学療法 の現況 | 新潟市薬剤師会学 術講演会 | 2005. 7.20 | 新 潟 市 | 特別講演 |
| 16 | 小池輝明, 鈴木健司 | JCOG0201 現時点の解析状況 とサブセット解析の提案 | 第25回 JCOG肺 がん外科グループ 班会議 | 2005. 7.21 | 東 京 都 | |
| 17 | 大和 靖 | 末梢小型肺腫瘍に対する治療戦 略 当科における非小細胞肺癌に 対する治療方針 | 第26回 多地点メ ディカルカンファ レンス | 2005. 7.28 | 新 潟 市 | |
| 18 | 吉谷克雄, 小池輝明, 大和 靖, 宮内善広 | 肺癌術後患者に対する退院後 満足度アンケート調査の報告 | 第29回 新潟肺癌 研究会総会 | 2005. 8.27 | 新 潟 市 | |
| 19 | 大和 靖, 小池輝明, 吉谷克雄, 他 | pN2非小細胞肺癌完全切除例の 予後因子に関する検討 | 第29回 新潟肺癌 研究会総会 | 2005. 8.27 | 新 潟 市 | |
| 20 | 宮内善広, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄 | 肺切除を伴わない気管支形成術 で切除可能であった気管支カル チノイドの一切除例 | 第135回 日本胸 部外科学会 関東 甲信越地方会 | 2005. 9.3 | 東 京 都 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--|---|---------------------------------|-------------------|-----|------|
| 21 | 大和 靖, 小池輝明, 吉谷克雄, 他 | pN2非小細胞肺癌完全切除例の 予後因子に関する多施設共同研究 | 第46回 日本肺癌 総会 | 2005. 11.25-26 | 千葉県 | |
| 22 | 宮内善広, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄 | 肺切除を伴わない気管支形成術 を施行された3切除例の検討 | 第46回 日本肺癌 総会 | 2005. 11.25-26 | 千葉県 | ポスター |
| 23 | 川村雅文, 大和 靖, 小池輝明, 他 | Docetaxel(DOC) + Gem- citabin (GEM) を用いた非小 細胞肺癌に対する術後補助化学 療法 (第2相試験) | 第46回 日本肺癌 総会 | 2005. 11.25-26 | 千葉県 | |
| 24 | 宮内善広, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄 | 完全内臓逆位症に合併した同一 肺葉内多発肺癌の1切除例 | 第136回 日本胸 部外科学会 関東 甲信越地方会 | 2005. 12.3 | 東京都 | |
| 25 | 古塩 純, 小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄, 宮内善広 | 肺癌手術患者に対する退院後ア ンケート調査 | 第261回 新潟外 科集談会 | 2005. 12.3 | 新潟市 | |
| 26 | 宮内善広, 吉谷克雄, 大和 靖, 小池輝明, 塚田裕子, 本間慶一 | 診断に難渋した胸腔内悪性リン パ腫の1切除例 | 第144回 日本肺 癌学会 関東部会 | 2005. 12.17 | 東京都 | |

整形外科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|---|---|--|----------------|----------------|----|
| 1 | 瀬川博之, 守田哲郎, 小林宏人, 畠野宏史, 内山 徹 | 大腿骨近位部転移性骨腫瘍に対 する骨補填型人工骨頭置換術の 成績. 病的骨折の影響. | 第181回新潟整形 外科研究会 | 2005. 3.26 | 新潟市 | |
| 2 | Segawa Hiroyuki, Morita Tetsuro, Kobayashi Hiroto, Hatano Hiroshi, Uchiyama Toru. | Influencing factors on the postoperative flexion after total knee arthroplasty. | International Society of Arthroscopy, Knee Surgery and Orthopaedic Sports Medi- cine | 2005. 4.3-7 | Orland, USA | |
| 3 | 守田哲郎, 小林宏人, 伊藤拓緯, 瀬川博之, 畠野宏史, 内山 徹 | 転移性脊椎腫瘍の治療選択. 手 術成績からみた治療指針. | 第78回日本整形外 科学会学術総会 | 2005. 5.15 | 横浜市 | |
| 4 | 瀬川博之, 守田哲郎, 小林宏人, 畠野宏史, 内山 徹 | 転移性骨腫瘍に対する骨補填型 人工骨頭置換術の治療成績. | 第78回日本整形外 科学会学術総会 | 2005. 5.12 | 横浜市 | |
| 5 | 畠野宏史, 守田哲郎, 小林宏人, 伊藤拓緯, 瀬川博之, 内山 徹 | CRP, LDHによる腎細胞癌骨 転移の予後予測. | 第78回日本整形外 科学会学術総会 | 2005. 5.12 | 横浜市 | |
| 6 | 堀田哲夫, 生越 章, 遠藤直人, 守田哲郎, 畠野宏史 | 軟部肉腫に対する術後照射の有 用性と問題点. | 第78回日本整形外 科学会学術総会 | 2005. 5.12 | 横浜市 | |
| 7 | 守田哲郎, 小林宏人 | 腫瘍患者に対するリハビリテー ション. 腫瘍治療担当医からの依頼の現 況と結果. | 第42回日本リハビ リテーション医学 会 | 2005. 6.16 | 金沢市 | |
| 8 | 山本智章, 西野勝敏, 田中正栄, 古賀良生, 飯田 晋, 塩崎浩之, 近 良明, 瀬川博之 | 投球動作解析システムを用いた 少年野球選手の投球フォームの 特徴と分類の試み | 第31回日本整形外 科スポーツ医学会 | 2005. 7.1-2 | 奈良市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|---|---|------------------|--------------------|-----|
| 9 | 伊藤拓緯, 渡辺 慶, 木村慎二, 遠藤直人, 守田哲郎, 内山 徹 | 転移性頸椎腫瘍に対する前方手術の治療成績. | 第16回日韓合同整形外科学会 | 2005. 7.7-9 | 岐 阜 市 | |
| 10 | 畠野宏史, 守田哲郎, 小林宏人, 瀬川博之, 内山 徹, 佐藤豊二 | 骨肉腫患者のMTX大量療法中の尿中にcarbonic anhydrase II (CA II)が転出された1例. | 第65回新潟癌治療研究会 | 2005. 7.16 | 新 潟 市 | |
| 11 | 守田哲郎, 小林宏人, 伊藤拓緯, 瀬川博之, 畠野宏史, 内山 徹 | 高齢者転移性脊椎腫瘍への対応. | 第38回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.22 | 横 浜 市 | |
| 12 | 小林宏人, 守田哲郎, 畠野宏史, 瀬川博之, 内山 徹 | 前腕手部骨軟部肉腫に対する治療戦略. | 第38回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.21 | 横 浜 市 | |
| 13 | 畠野宏史, 守田哲郎, 小林宏人, 瀬川博之, 内山 徹 | 四肢骨転移による病的骨折に対する治療 | 第38回 日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.21-22 | 横 浜 市 | |
| 14 | 堀田哲夫, 生越 章, 高橋 明, 守田哲郎, 畠野宏史, 井上善也, 斉藤英彦, 遠藤直人 | 悪性骨盤腫瘍に対する患肢温存手術の問題点. | 第38回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.21 | 横 浜 市 | |
| 15 | 大塚 寛, 堀田哲夫, 生越 章, 守田哲郎, 畠野宏史 | 80歳以上(超高齢者)の軟部肉腫の治療成績. | 第38回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.22 | 横 浜 市 | |
| 16 | 生越 章, 川島寛之, 堀田哲夫, 谷 文光, 浦川小百合, 工藤尚子, 松葉 敦, 遠藤直人, 梅津 哉, 須貝美佳, 畠野宏史, 守田哲郎 | 骨・軟部腫瘍診断における染色体・遺伝子解析の有用性. | 第38回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.22 | 横 浜 市 | |
| 17 | 堀田哲夫, 生越 章, 河内俊太郎, 畠野宏史, 守田哲郎, 遠藤直人 | 軟部肉腫に対する術後照射の意義と適応. | 第38回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 | 2005. 7.22 | 横 浜 市 | |
| 18 | Hatano Hiroshi, Morita Tetsuro, Kobayashi Hiroto, Segawa Hiroyuki, Uchiyama Toru | Expressions of cell cycle related proteins as predictive indicators for local recurrence of well-differentiated liposarcoma in extremity and trunk. | 13 th International Symposium on Limb Salvage | 2005. 9.7-10 | Seoul , Korea . | |
| 19 | Hotta Tetsuo, Ogose Akira, Morita Tetsuro, Inoue Yoshiya, Saito Hidehiko | Oncological and functional outcome of limb salvage cases of malignant pelvic tumors. | 13 th International Symposium on Limb Salvage | 2005. 9.7 | Seoul , Korea . | |
| 20 | Hotta Tetsuo, Ogose Akira, Morita Tetsuro, Hatano Hiroshi | Biological reconstruction with autogenous radiation bone after resection of musculoskeletal tumors. | 13 th International Symposium on Limb Salvage | 2005. 9.8 | Seoul , Korea . | |
| 21 | 内山 徹, 伊藤拓緯, 本間隆夫, 八木和徳, 山崎昭義, 矢沢 隆 | 佐渡市民における脊椎手術状況に対する調査 | 第182回新潟整形外科学研究会, 第29回新潟脊椎外科学研究会 | 2005. 9.10 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--|-------------------------------|-----------------------------|-------------------|-----|----|
| 22 | 守田哲郎 | 70歳以上の高齢者の脊椎癌転移に対する手術成績と手術適応. | H17年度第1回 厚労省科研 荒木 班会議 | 2005. 10.1 | 大阪市 | |
| 23 | 島野宏史, 守田哲郎, 小林宏人, 瀬川博之, 内山 徹, 本間慶一, 根本啓一, 太田玉紀: | 左第8肋骨肋骨腫瘍. | 第12回東北地区骨 軟部腫瘍研究会 | 2005. 10.15 | 盛岡市 | |
| 24 | 尾島崇弘, 原 利明, 瀬川博之, 古賀良生, 大森 豪, 中部 昇 | TKA術中インサート型バラ ンサーの開発研究 | 第32回日本臨床バ イオメカニクス学 会 | 2005. 10.28-29 | 札幌市 | |

脳外科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|------|--------------|---|---------------|---------------------------|----|
| 1 | 吉田誠一 | 小児脳腫瘍の集学的治療 | 2005-第2回多 地 点 メ ディ カ ル カ ン フ ァ ラ ン ス | 2005. 2.3 | 新潟市 TV con- ference | |
| 2 | 吉田誠一 | 転移性脳腫瘍の治療最前線 | 第23回県立がんセ ンター新潟病院集 談会 | 2005. 2.26 | 新潟市 | |

産婦人科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--|--|---------------------------------|---------------|-----|----|
| 1 | 富田雅俊, 児玉省二, 本間 滋, 海部真美子, 笹川 基 | 腹腔鏡下手術を選択しなかつた 良性卵巣腫瘍の臨床的検討 | 第20回新潟産科婦 人科手術・内視鏡 下手術研究会 | 2005. 1.22 | 新潟市 | |
| 2 | 笹川 基, 富田雅俊, 海部真美子, 本間 滋, 児玉省二 | 子宮頸部円錐切除術における断 端陽性症例の検討 | 第140回新潟産科 婦人科集談会 | 2005. 2.20 | 新潟市 | |
| 3 | 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 本間 滋, 児玉省二 | 当院における外来化学療法の現 状 | 第24回新潟婦人科 腫瘍研究会 | 2005. 3.12 | 新潟市 | |
| 4 | 本間 滋, 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 児玉省二 | 子宮頸癌におけるセンチネルリン パ節検索の臨床的有用性の検 討 (第2報) | 第24回新潟婦人科 腫瘍研究会 | 2005. 3.12 | 新潟市 | |
| 5 | 本間 滋, 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 児玉省二, 北澤 綾, 弦巻順子, 佐藤由美, 泉田佳緒里, 木下律子, 西村広栄, 栗原アツ子, 阿部康彦, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一 | 連続しない2個の腫瘤を形成し ていた子宮平滑筋肉腫の1例— その肉眼所見, 細胞像, 組織所 見などについて— | 第22回日本臨床細 胞学会新潟県支部 学術集会 | 2005. 3.1 | 新潟市 | |
| 6 | 児玉省二, 萬歳千秋, 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 本間 滋 | 子宮頸部高度異形成, 上皮内癌, I a1期における低侵襲手術の適 応についての研究 | 第57回日本産科婦 人科学会総会 | 2005. 4.4 | 京都市 | |
| 7 | 富田雅俊, 児玉省二, 海部真美子, 笹川 基, 本間 滋 | 組織型からみた卵巣悪性腫瘍の 発見の機会と進行度についての 研究 | 第57回日本産科婦 人科学会総会 | 2005. 4.4 | 京都市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|---|---------------------------------|----------------|-------|-----|
| 8 | 児玉省二, 海部真美子, 笹川 基, 本間 滋 | 30歳未満に子宮頸部上皮内腫瘍 と浸潤癌治療例の年次推移と治 療内容についての検討 | 第46回日本臨床細 胞学会総会 | 2005. 5.27 | 福 岡 市 | |
| 9 | 児玉省二, 富田雅俊, 笹川 基, 本間 滋 | 子宮頸部上皮内腫瘍, I a1期癌 の若年化と低侵襲手術適応につ いての検討 | 第33回日本産科婦 人科学会北陸連合 地方部会総会 | 2005. 6.19 | 新 潟 市 | |
| 10 | 富田雅俊, 児玉省二, 本間 滋 | 良性子宮付属器疾患に対する腹 腔鏡下手術の非適応例について の臨床的検討 | 第45回日本産科婦 人科内視鏡学会講 演会 | 2005. 7.15 | 宝 塚 市 | |
| 11 | 笹川 基, 富田雅俊, 本間 滋, 児玉省二 | 放射線療法が無効で, 化学療法 によりCRが得られた再発子宮 頸癌の1例 | 第65回新潟癌治療 研究会 | 2005. 7.16 | 新 潟 市 | |
| 12 | 児玉省二, 富田雅俊, 笹川 基, 本間 滋 | コルポスコピー新分類(2002年) によるGradingの評価 | 第38回日本婦人科 腫瘍学会 | 2005. 7.21 | 和歌山市 | |
| 13 | 本間 滋, 富田雅俊, 笹川 基, 児玉省二 | 子宮頸癌におけるsentinel node navigation surgeryの導入の ための臨床的検討 | 第38回日本婦人科 腫瘍学会 | 2005. 7.22 | 和歌山市 | |
| 14 | 児玉省二, 富田雅俊, 笹川 基, 本間 滋 | 子宮頸部細胞診クラスⅢ, Ⅲ a 例にコルポ診でGradingする意 義 | 第19回日本臨床細 胞学会関東連合会 | 2005. 9.17 | 甲 府 市 | |
| 15 | 児玉省二, 富田雅俊, 笹川 基, 本間 滋 | 子宮頸部腫瘍初期病変にコルポ 診でGradingする意義 | 第53回日本産科婦 人科学会北日本連 合部会総会 | 2005. 9.30 | 福 井 市 | |
| 16 | 富田雅俊, 笹川 基, 本間 滋, 児玉省二 | 子宮体癌の補助化学療法につい て | 第142回新潟産科 婦人科集談会 | 2005. 10.22 | 新 潟 市 | |
| 17 | 笹川 基, 富田雅俊, 本間 滋, 児玉省二 | 子宮頸部円錐切除術における切 除断端陽性症例の臨床的検討 | 第43回日本癌治療 学会総会 | 2005. 10.25 | 名古屋市 | |
| 18 | 赤松 節, 姫路由香里, 長澤優子, 山田美弥子, 板垣由香里, 筑後千得子, 丸岡 央, 児玉省二 | 子宮がん検診連続受診からの発 見病態-採取器具の比較 | 第44回日本臨床細 胞学会秋期大会 | 2005. 11.12 | 奈 良 市 | |
| 19 | 本間 滋, 笹川 基, 児玉省二 | 子宮頸部に発生したと考えられ る悪性黒色腫の1例 | 第44回日本臨床細 胞学会秋期大会 | 2005. 11.12 | 奈 良 市 | |
| 20 | 児玉省二, 笹川 基, 富田雅俊, 本間 滋 | 子宮頸部の細胞診とHuman Papillomavirus検査の検討 | 平成17年同窓会集 談会 | 2005. 12.10 | 新 潟 市 | |

泌尿器科

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---------------------------|------------------------------------|----------------------------|---------------|-------|-----|
| 1 | 斎藤俊弘 | 前立腺全摘除術の実際 | 泌尿器科ウイン ターキャンプ2004 | 2005. 2.5 | 新 潟 市 | |
| 2 | 笠原隆, 斎藤俊弘, 北村康男, 小松原秀一 | 2004年の手術統計 | 第333回日本泌尿 器科学会新潟地方 会 | 2005. 3.12 | 新 潟 市 | |
| 3 | 笠原隆, 斎藤俊弘, 北村康男, 小松原秀一 | E BMに基づいた精巣腫瘍の治 療選択 | 第23回がんセン ター新潟病院集談 会 | 2005. 2.26 | 新 潟 市 | |
| 4 | 北村康男, 笠原隆, 斎藤俊弘, 小松原秀一 | 膀胱癌全摘後の再発および術後 補助化学療法の検討 | 第93回日本泌尿器 科学会総会 | 2005. 4.16 | 東 京 都 | |
| 5 | 斎藤俊弘, 笠原隆, 北村康男, 小松原秀一 | ステージD 2 前立腺癌の治療成 績-内分泌化学療法の有用性- | 第93回日本泌尿器 科学会総会 | 2005. 4.16 | 東 京 都 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--|--|--------------------|-------------|------|----|
| 6 | 原昇, 小池弘, 川口誠, 奥泉美奈, 高橋公太 | Utility of serum PSA to identify acute bacterial prostatitis in patients with fever of unknown origin. | 第93回日本泌尿器科学会総会 | 2005. 4.17 | 東京都 | |
| 7 | 北村康男, 原昇, 斎藤俊弘, 小松原秀一 | 腎盂癌に対する尿管引き抜き術の検討 | 第65回新潟癌治療研究会 | 2005. 7.16 | 新潟市 | |
| 8 | 斎藤俊弘, 原昇, 北村康男, 小松原秀一 | ステージD2前立腺癌の予後因子 | 第65回新潟癌治療研究会 | 2005. 7.16 | 新潟市 | |
| 9 | 斎藤俊弘 | 尿路変向術のコツ | 泌尿器科サマーキャンプ2005 | 2005. 7.23 | 新潟市 | |
| 10 | 北村康男, 原昇, 斎藤俊弘, 小松原秀一 | 診断に難渋している尿管癌疑いの4例 | 第41回新潟泌尿器科臨床医検討会 | 2005. 8.26 | 新潟市 | |
| 11 | 原昇, 斎藤俊弘, 北村康男, 小松原秀一 | 自然消退した腎細胞癌の1例 | 第41回新潟泌尿器科臨床医検討会 | 2005. 8.26 | 新潟市 | |
| 12 | 北村康男, 原昇, 斎藤俊弘, 小松原秀一 | 腎盂癌に対する経尿道的尿管引き抜き術の検討 | 第70回日本泌尿器科学会東部総会 | 2005. 9.30 | 花巻市 | |
| 13 | 斎藤俊弘, 原昇, 北村康男, 小松原秀一 | 前立腺生検陰性例のfollow upにおける%free PSA velocityの有用性 | 第43回日本癌治療学会総会 | 2005. 10.25 | 名古屋市 | |
| 14 | 北村康男, 原昇, 斎藤俊弘, 小松原秀一 | 長期経過観察から見た表在性膀胱癌再発の検討 | 第43回日本癌治療学会総会 | 2005. 10.25 | 名古屋市 | |
| 15 | 北村康男, 原昇, 斎藤俊弘, 小松原秀一 | 膀胱全摘術における手術部位感染症と合併症 | 第336回日本泌尿器科学会新潟地方会 | 2005. 12.17 | 新潟市 | |
| 16 | 小松原秀一, 北村康男, 丸山洋一, 太田玉紀, 池田良美, 渡辺睦子, 後藤加奈子, 金子拓志, 大沼明子, 高橋昌子(クリニカルパス推進委員会) | クリニカルパス作成実践セミナー「腎癌クリニカルパスの改訂デモと相互デスカッションによる標準化作業」 | 第6回日本クリニカルパス学術集会 | 2005. 12.03 | 新潟市 | |
| 17 | 北村康男 | クリニカルパス作成実践セミナー「腎癌クリニカルパスの改訂デモと相互デスカッションによる標準化作業」 - 腎細胞癌の概要 | 第6回日本クリニカルパス学術集会 | 2005. 12.03 | 新潟市 | |

皮膚科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|--------------------|---------------------------------|---------------------|---------------|-----|----|
| 1 | 田中英一郎, 竹之内辰也, 浅見恵子 | エトレチナート内服が有効であった皮膚硬化型慢性GVHDの小児例 | 日本皮膚科学会新潟地方会第337回例会 | 2005. 3.5 | 長岡市 | |
| 2 | 土屋和夫, 竹之内辰也 | 当科におけるeccrine porocarcinomaの検討 | 日本皮膚科学会新潟地方会第337回例会 | 2005. 3.5 | 長岡市 | |
| 3 | 張睿, 土屋和夫, 竹之内辰也 | 当院における最近5年間でポエン病の統計学的検討 | 日本皮膚科学会新潟地方会第337回例会 | 2005. 3.5 | 長岡市 | |
| 4 | 竹之内辰也 | 皮膚外科の現在・未来: 皮膚悪性腫瘍の治療学で活躍する皮膚外科 | 日本皮膚科学会総会 | 2005. 4.22-24 | 横浜市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|--|-----------------------------|-------------------|-------|-----|
| 5 | 三井田博, 土屋和夫, 伊藤雅章, 竹之内辰也 | ロキシスロマイシンが奏功した Wells症候群の1例 | 日本皮膚科学会総 会 | 2005. 4.22-24 | 横 浜 市 | |
| 6 | 下村尚子, 下村 裕, 須山孝雪, 高塚純子, 伊藤雅章, 竹之内辰也, 高橋美千代, 田中正明 | 悪性黒色腫の家族内発症例 | 日本皮膚科学会総 会 | 2005. 4.22-24 | 横 浜 市 | |
| 7 | 竹之内辰也 | シンポジウム,EBMに基づいた 皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン の確立に向けて:基底細胞癌の 治療ガイドライン案 | 日本皮膚悪性腫瘍 学会 | 2005. 5.13-14 | つくば市 | |
| 8 | 土屋和夫, 竹之内辰也 | リンパ節転移を認めたEccrine porocarcinomaの3例 | 日本皮膚悪性腫瘍 学会 | 2005. 5.13-14 | つくば市 | |
| 9 | 高橋明仁, 竹之内辰也, 土屋和夫, 鈴木和子 | 巨大尖圭コンジローマの1例 | 日本皮膚科学会新 潟地方会第338回 例会 | 2005. 7.2 | 新 潟 市 | |
| 10 | 竹之内辰也 | Melanoma? or not? | 日本皮膚科学会新 潟地方会第338回 例会 | 2005. 7.2 | 新 潟 市 | |
| 11 | 高橋明仁, 竹之内辰也, 土屋和夫, 鈴木和子 | 巨大尖圭コンジローマの1例 | 日本形成外科学会 第68回新潟地方会 | 2005. 7.11 | 新 潟 市 | |
| 12 | 竹之内辰也 | 足底悪性黒色腫切除後の再建法 についての検討 | 第20回日本皮膚外 科学会総会・学術 集会 | 2005. 8.27-28 | 神 戸 市 | |
| 13 | 竹之内辰也 | 足底悪性黒色腫切除後の再建法 についての検討 | 第69回日本皮膚科 学会東部支部学術 大会 | 2005. 9.24-25 | 盛 岡 市 | |
| 14 | 土屋和夫, 伊藤雅章, 竹之内辰也 | 仙骨部毛巣洞15例の検討 | 第69回日本皮膚科 学会東部支部学術 大会 | 2005. 9.24-25 | 盛 岡 市 | |
| 15 | 竹之内辰也 | 基底細胞癌診療の最新情報とガ イドライン試案 | 第43回日本癌治療 学会 | 2005. 10.25-27 | 名古屋市 | |
| 16 | 高橋明仁, 竹之内辰也 | 悪性黒色腫の多発皮膚転移に対 する緩和治療として放射線照射 が有効であった1例 | 日本皮膚科学会新 潟地方会第339回 例会 | 2005. 10.8 | 新 潟 市 | |
| 17 | 高橋明仁, 竹之内辰也, 圓 山優子 | 切除不能悪性腫瘍に対する緩和 療法としてのMohsペーストの 使用経験 | 日本形成外科学会 第69回新潟地方会 | 2005. 11.14 | 新 潟 市 | |
| 18 | 高橋明仁, 竹之内辰也, 圓 山優子 | 切除不能悪性腫瘍に対する緩和 療法としてのMohsペーストの 使用経験 | 日本皮膚科学会新 潟地方会第340回 例会 | 2005. 12.3 | 新 潟 市 | |
| 19 | 竹之内辰也, 高橋明仁 | 当院における皮膚癌患者の終末 期医療 | 日本皮膚科学会新 潟地方会第340回 例会 | 2005. 12.3 | 新 潟 市 | |

小児科

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|-----------------------------|-------------------|---------------|-------|-----|
| 1 | 浅見恵子, 小川 淳, 渡辺輝浩, 北島 妙, 片岡 哲, 笹崎義博, 内海治郎 | 当科における過去15年間の造血 幹細胞移植の成績 | 第27回新潟細胞療 法研究会 | 2004. 1.21 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|------------------------|--|-------------------------|-------------|-----|----|
| 2 | 浅見恵子, 小川 淳, 渡辺輝浩, 北島 妙 | 小児がん治療における外来化学療法の現状 | 第23回がんセンター新潟病院集談会 | 2004. 2.26 | 新潟市 | |
| 3 | 北島 妙, 小川 淳, 渡辺輝浩, 浅見恵子 | 治療終了5年で再発を来した進行神経芽腫の1例 | 第190回日本小児科学会新潟地方会 | 2004. 5.14 | 新潟市 | |
| 4 | 高地貴行, 小川 淳, 渡辺輝浩, 浅見恵子 | 18歳で発症した神経芽腫stage4の1例 | 第191回日本小児科学会新潟地方会 | 2004. 8.20 | 新潟市 | |
| 5 | 渡辺輝浩, 高地貴行, 小川 淳, 浅見恵子 | 寛解導入にL-Asparaginaseが有効であった化学療法不応性のbiphenotypic leukemia 1例 | 第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会 | 2004. 9.18 | 横浜市 | |
| 6 | 小川 淳 | ブスルファン血中濃度を指標とした小児急性白血病の造血幹細胞移植 | 第47回日本小児血液学会総会 | 2004. 11.22 | 水戸市 | |
| 7 | 浅見恵子, 高地貴行, 小川 淳, 渡辺輝浩 | 小児がん克服者への社会、経済的支援(ハートリンク共済設立まで) | 第192回日本小児科学会新潟地方会 | 2004. 12.10 | 新潟市 | |

眼科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|-------------|---------------------|--------------|-------------|-----|----|
| 1 | 難波克彦 | 眼底所見と健康診断 | 新潟県労働衛生協会研修会 | 2005. 3.4 | 新潟市 | |
| 2 | 大矢佳美, 難波克彦 | 当科における過去11年間の真菌性眼内炎 | 第100回新潟眼科集談会 | 2005. 7.3 | 新潟市 | |
| 3 | 難波克彦, 太田亜紀子 | 当科における緑内障術後成績 | 第101回新潟眼科集談会 | 2005. 12.18 | 新潟市 | |

耳鼻咽喉科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|------------|-----------------------|---------------------|------------|-----|----|
| 1 | 土屋昭夫, 長谷川聡 | 喉頭癌T3・T4症例における照射治療の検討 | 第61回日耳鼻新潟県地方部会学術講演会 | 2005. 12.3 | 新潟市 | |

麻酔科

| No. | 氏名 | 題名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場所 | 備考 |
|-----|------------------------------|----------------------------------|-----------------|----------------|-----|----|
| 1 | 北原紀子, 高田俊和, 高橋隆平, 丸山洋一 | 抗血小板療法の中断による周術期脳梗塞3症例 | 日本麻酔科学会第52回学術集会 | 2005. 6.2-4 | 神戸市 | |
| 2 | 高田俊和, 丸山洋一, 北原紀子 | 脊椎転移がんに対する下行性硬膜外ブロックの緩和効果の検討 | 日本麻酔科学会第52回学術集会 | 2005. 6.2-4 | 神戸市 | |
| 3 | 丸山洋一 | がん専門診療施設におけるオピオイド鎮痛薬の使用状況 | 第10回日本緩和医療学会総会 | 2005. 6.30-7.2 | 横浜市 | |
| 4 | 北原紀子, 高田俊和, 丸山洋一, 増井範子, 宗村素子 | 当院におけるオピオイド鎮痛薬の使用状況 | 第61回新潟麻酔懇話会 | 2005. 6.11 | 新潟市 | |
| 5 | 丸山洋一, 佐治祥子, 北原紀子, 高田俊和, 高橋隆平 | 腎がん及び肺がん手術後の硬膜外鎮痛 | 第62回新潟麻酔懇話会 | 2005. 12.17 | 新潟市 | |
| 6 | 丸山洋一, 県立がんセンターサポートケア委員会一同 | がん患者の心のサポートー精神疾患スクリーニング・ツールを用いてー | 第65回新潟癌治療研究会 | 2005. 7.16 | 新潟市 | |

放射線科

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---------------------------------------|---|-------------------------|-------------------|-------|--------|
| 1 | 関 裕史 | リザーバー治療におけるcontroversy?あなたならどう考えるー | 第28回リザーバー研究会 | 2005. 3.18-19 | 奈良市 | シンポジウム |
| 2 | 関 裕史 | 肝動注治療法の現状と展望 | 第43回日本癌治療学会総会 | 2005. 10.25-27 | 名古屋市 | 教育講演 |
| 3 | 関 裕史, 堀井陽祐, 高橋おがわ, 他 | Tc-99m MAA肝血流シンチグラフィを用いた肝内AVシャントの検出: WHF肝動注療法副作用との相関性についての検討 | 第28回リザーバー研究会 | 2005. 3.18-19 | 奈良市 | |
| 4 | 関 裕史, 小田純一, 椎名 真 | 側孔型ロングテーパーカテーテル細径部末梢投げ込み法による肝動注カテーテル留置術の有用性 | 第64回日本放射線学会総会 | 2005. 4.8-10 | 横浜市 | |
| 5 | 伊藤 瞳, 関 裕史, 堀井陽祐, 他 | バルーン付きマイクロカテーテルを用いてエタノール塞栓術を施行した腎血管筋脂肪腫の2例 | 第112回日本医学放射線学会北日本地方会 | 2005. 6.4 | 新潟市 | |
| 6 | 関 裕史, 堀井陽祐, 高橋おがわ, 他 | 肝動注システムを用いたTc-99m MAA肝血流シンチグラフィによる肝内AVシャント率の検出: WHF肝動注療法副作用との相関性 | 第18回日本血管造影・IVR学会 北日本地方会 | 2005. 7.9 | 帯広市 | |
| 7 | 椎名 真 | マンモグラフィの最近の話題 | 第3回村上画像医学セミナー | 2005. 5.19 | 村上市 | |
| 8 | 椎名 真 | でもなぜデジタルマンモグラフィ | 県立病院放射線技師学術講演会 | 2005. 6.18 | 新潟市 | |
| 9 | 椎名 真 | 胃間接の読影と今後の展望 | 柏崎市医師会学術講演会 | 2005. 11.25 | 柏崎市 | |
| 10 | 杉田 公 | 定位放射線治療の役割 | 県病学会 | 2005. 9.3 | 妙高高原町 | |
| 11 | 松本康男 | 定位放射線治療装置ノバリスによる治療 | 第8回 新潟放射線治療研究会 | 2005. 11.11 | 新潟市 | |
| 12 | 松本康男 | ノバリスによる定位放射線治療の初期経験 | 第617回新潟医学会 | 2005. 11.19 | 新潟市 | シンポジウム |
| 13 | 松本康男, 杉田 公, 横山 晶, 塚田裕子, 他 | 肺門型早期肺癌に対する高線量率気管支腔内照射の治療成績 | 日本放射線腫瘍学会第18回学術大会 | 2005. 11.24-26 | 川越市 | |
| 14 | 松本康男, 杉田 公, 椎名 真, 関 裕史, 古泉直也, 他 | ノバリスによる定位放射線治療ー初期経験ー | 第97回新潟臨床放射線学会 | 2005. 12.3 | 新潟市 | |
| 15 | 尾崎利郎, 加村 毅, 関 裕史, 他 | 子宮頸癌症例の経過観察に,ルーチンで胸部CTを撮る意義に関する検討(会議録) | 第64回日本医学放射線学会学術集会 | 2005. 4.8-10 | 横浜市 | |
| 16 | 尾崎利郎, 西原眞美子, 笹井啓資, 他 | 2施設におけるPACSの経験から・・・トラブルを主体として・・・ | 第97回新潟臨床放射線学会 | 2005. 12.3 | 新潟市 | |
| 17 | 古泉直也, 他 | 肺腺癌多発(三個以上)例の臨床画像的および数理生物学的検討 | 第64回日本医学放射線学会学術集会 | 2005. 4.7 | 横浜市 | |
| 18 | 古泉直也, 他 | Radiological-clinical manifestation of multicentric bronchioloalveolar carcinomas | 第46回日本肺癌学会 | 2005. 11.26 | 千葉市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---------|--|---------------|---------------|-----|-----|
| 19 | 古泉直也, 他 | 超多発肺腺癌の検討 | 第52回新潟画像医学研究会 | 2005. 6.18 | 新潟市 | |
| 20 | 古泉直也, 他 | 肺腺癌多発例の臨床的・画像的・数学的検討 | 第29回新潟肺癌研究会 | 2005. 8.27 | 新潟市 | |
| 21 | 古泉直也, 他 | 肺腺癌におけるNoguchiらの分類間の移行の数理生物学的検討ー近似関数の推計ー | 第12回胸部CT検診研究会 | 2005. 2.12 | 岡山市 | |

病理

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|--|---|-------------------|-----|-----|
| 1 | 木下律子, 畔上公子, 北澤 綾, 弦巻順子, 佐藤由美, 泉田佳緒里, 西村広栄, 栗原アツ子, 阿部康彦, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一 | 乳腺Adenomyoepitheliomaの一例 | 第19回日本臨床細胞学会関東連合会学術集会 | 2005. 9.17 | 甲府市 | |
| 2 | 西村広栄, 北澤 綾, 弦巻順子, 佐藤由美, 泉田佳緒里, 木下律子, 栗原アツ子, 阿部康彦, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一 | 乳腺分泌癌の一例 | 第22回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会 | 2005. 4.23 | 新潟市 | |
| 3 | 西村広栄, 畔上公子, 北澤 綾, 泉田佳緒里, 木下律子, 栗原アツ子, 阿部康彦, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一 | 乳腺Malignant adenomyoepitheliomaの一例 | 第44回日本臨床細胞学会秋期大会 | 2005. 11.11-12 | 奈良市 | |
| 4 | 栗原アツ子, 畔上公子, 北澤 綾, 泉田佳緒里, 木下律子, 西村広栄, 阿部康彦, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一 | 顆粒細胞腫の2例 | 第22回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会 | 2005. 4.23 | 新潟市 | |
| 5 | 本間慶一, 太田玉紀, 根本啓一, 大倉隆弘, 長谷川聡 | 甲状腺腫瘍の1例 | 第60回病理学会東北支部学術集会 | 2005. 2.11-12 | 仙台市 | |
| 6 | 本間慶一, 太田玉紀, 根本啓一 | Neuroendocrine性格を示したIntrathyroidal epithelial thymomaの一例 | 第94回日本病理学会総会 | 2005. 4.14-16 | 横浜市 | |
| 7 | 本間慶一, 佐野宗明, 佐藤信昭, 金子耕司, 佐藤大輔 | Nevus cell aggrates in axillary lymph nodesの2例 | 第13回日本乳癌学会総会 | 2005. 6.10-11 | 倉敷市 | |
| 8 | 本間慶一, 太田玉紀, 根本啓一, 佐野宗明, 佐藤信昭, 金子耕司, 高橋 聡 | センチネルリンパ節における転移径記載の重要性 | 第26回新潟乳癌研究会 | 2005. 8.6 | 新潟市 | |
| 9 | 本間慶一 | 講演：病理業務の実際「病院で病理医すること」 | 第3回日本病理学会東北新潟支部病理夏の学校（学生・研修医のための合宿セミナー） | 2005. 8.19-20 | 新潟市 | |
| 10 | 本間慶一 | 講演：乳腺乳頭状病変の病理・細胞診と鑑別診断 | 平成17年度東北臨床形態検査部門細胞診領域研修会 | 2005. 9.11 | 新潟市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|--|-----------------------------------|-------------------|-----------|-----|
| 11 | 本間慶一, 佐野宗明, 佐藤信昭, 金子耕司, 高橋 聡 | 悪性筋上皮腫の一例 | 第2回日本病理学 会関東地方会 | 2005. 11.26 | さいたま 市 | |
| 12 | 本間慶一 | 講演: 乳腺病理入門 | 労働衛生医学協会 内乳腺勉強会 | 2005. 12.17 | 新 潟 市 | |
| 13 | 佐藤由美, 阿部康彦, 栗原アツ子, 木下律子, 泉田佳緒里, 北澤 綾, 畔上公子, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一 | 神経内分泌細胞への分化を伴っ た乳癌の4例 | 第44回日本臨床細 胞学会秋期大会 | 2005. 11.11-12 | 奈 良 市 | |
| 14 | 根本啓一 | 講演: 悪性リンパ腫の病理 | 新潟黒龍江省ハル ビン市医療技術協 力事業(JICA) | 2005. 2.21-24 | ハルビン 市 | |
| 15 | 根本啓一, 太田玉紀, 本間慶一 | Granulocytic sarcomaの3例 | 第94回日本病理学 会総会 | 2005. 4.14-16 | 横 浜 市 | |
| 16 | 根本啓一 | 講演: 過去の解剖例に学ぶ - 致死的転記をとった蚊アレルギー の1例- | 新潟黒龍江省ハル ビン市医療協力事 業(JICA) | 2005. 11.20-24 | ハルビン 市 | |
| 17 | 太田玉紀 | 腎癌手術例における病理報告所 要日数の検討 | 第6回日本クリニ カルパス学会学術 集会 | 2005. 12.2-3 | 新 潟 市 | |

生化学・臨床検査

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|---|---|---|----------------|-------|-----|
| 1 | Hocchi Kazuo, Ohashi Tetsuya, Sato Toyoji, Oda Kimimitsu | An ELISA system for semi-quantitative detection of tissue non-specific alkaline phosphatase and IgG complexes | 平成16年度 新潟 歯学会第二回例会 | 2004. 11.13 | 新 潟 市 | |
| 2 | 大橋達也, 佐藤豊二, 三浦俊英, 野村文夫, 片山勝博 | 新規骨吸収マーカー酒石酸抵抗 性酸性ホスファターゼ5b (TRACP 5b)測定系の開発 | 平成17年度 新潟 歯学会 | 2005. 4.16 | 新 潟 市 | |
| 3 | Hocchi Kazuo, Ohashi Tatsuya, Miura Toshihide, Sasagawa Kumiko, Sato Yasuhito, Nomura Fumio, Tomonaga Takeshi, Sunaga Masahiko, Katayama Katsuhiko, Kato Toshiyuki, Kobayashi Akiko, Haga Hiroko, Sato Toyoji, Tsugikazu Komoda and Oda Kimimitsu | An ELISA system for semi-quantitative detection of tissue non-specific alkaline phosphatase and IgG complexes | The 6th Meet- ing of Research Group for Alkaline Phos- phatases (ALPS) | 2005. 7.30 | 東 京 都 | |
| 4 | 芳賀博子, 榎本新一, 長谷川恵美, 川口洋子 | 当院における自己血管理 | 第81回新潟県臨床 衛生検査学会 | 2005. 4.24 | 新 潟 市 | |
| 5 | 丸山佐和子, 芳賀博子, 佐藤豊二 | RT-PCR法による小腸型ALP遺 伝子の検出 | 第81回新潟県臨床 衛生検査学会 | 2005. 4.24 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|--|--------------------------|-----------------|-------------------|-------|-----|
| 6 | 小林聡子, 金子拓志, 大崎加代子, 石川直子, 芳賀博子, 津田美和, 丸山佐和子 | PIVKA II 測定試薬の検討と有用性 | 第46回東北医学検査学会 | 2005. 10.15 | 福 島 市 | |
| 7 | 水野佑子, 梅田ひろ子, 山田普二子, 小林由美子, 市川和美, 市橋直子, 高岡幸子 | 高度の赤血球凝集を認めた一症例 | 第18回新潟県臨床衛生検査学会 | 2005. 4.24 | 新 潟 市 | |
| 8 | 梅田ひろ子, 水野佑子, 山田普二子, 小林由美子, 市川和美, 市橋直子, 高岡幸子 | 当院における allo PBSCT ドナーの検討 | 第46回東北医学検査学会 | 2005. 10.15-16 | 福 島 市 | |

情報調査部

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|-------|---------------------------|----------------------------|---------------|-------|--------|
| 1 | 有田由美子 | 患者医療情報について考えよう 司書の立場から | 病院図書室研究会 設立30周年記念 大会 | 2005. 5.13 | 東 京 都 | シンポジウム |
| 2 | 有田由美子 | 患者・市民の求める医療情報(司書から) | 第76回日本医学図書館協会総会分科会2 | 2005. 5.20 | 新 潟 市 | |

薬剤部

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|----------------------|--|----------------------|------------------|-------|-----|
| 1 | 岸 とし, 小出恵子, 池田良美 | 臨床試験支援室の現状と課題 | 院内集談会 | 2005. 2.26 | 新 潟 市 | |
| 2 | 池田良美, 小出恵子, 岸 とし | 治験コーディネーターの業務の 実際と課題 | 院内集談会 | 2005. 2.26 | 新 潟 市 | |
| 3 | 大滝一春, 斎藤達志, 圓山優子 | 外来化学療法注射箋の標準化 | 院内集談会 | 2005. 2.26 | 新 潟 市 | |
| 4 | 吉野真樹, 小出恵子, 湯浅祐子 | 胃全摘術用クリティカルパスに おける予防的抗生物質1日投与 法の検討 | 第7回医療マネジメント学会学術総会 | 2005. 6.24-25 | 高 松 市 | |
| 5 | 増井範子, 長谷川佳美, 佐藤元昭 | 日本病院薬剤師会関東ブロック 第35回学術講演会 | オピオイド適正使用における薬剤師の役割 | 2005. 8.27-28 | 千 葉 市 | |
| 6 | 長谷川佳美, 中野宜子, 増井範子 | オピオイド導入時のオキシコドンの有用性 | 第70回新潟県立病院医学会 | 2005. 9.3-4 | 妙 高 市 | |
| 7 | 大沼明子 | WHO方式がん疼痛治療法 | 西7, サポートケア委員会共催公開学習会 | 2005. 10.26 | 新 潟 市 | |
| 8 | 大沼明子 | 腎癌クリニカルパス改訂デモと相互ディスカッションによる標準化作業 | 第6回日本クリニカルパス学会学習集会 | 2005. 12.3 | 新 潟 市 | |

看護部

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|------------------------------|---|------------------|--------------|-------|-----|
| 1 | 丸山和恵, 小林博子, 武石雅幸 | 外来における看護師の倫理的ジレンマを知る | 第19回日本がん看護学会学術集会 | 2005. 2.5 | 仙 台 市 | |
| 2 | 川崎雅子, 金子久美子, 福岡幸子, 佐々木美奈子 | 終末期患者から学んだスピリチュアルペインとケア 一症例との会話場面を通して一 | 第19回日本がん看護学会学術集会 | 2005. 2.5 | 仙 台 市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|-------------------------------|---|---|----------------|-----------|-----|
| 3 | 本多妙子, 武石雅幸, 船越和博ほか | 内視鏡室における新任者指導の 現状と今後の課題 | 第54回日本消化器 内視鏡技師研究会 | 2005. 5.28 | 東 京 都 | |
| 4 | 田村恵美子, 三富亜希, 渡辺実佳, 佐野宗明ほか | 術前・術後の面接による乳癌患 者の不安の変化 | 第13回日本乳癌学 会総会 | 2005. 6.11 | 倉 敷 市 | |
| 5 | 船見恵美子, 安沢美津子, 水戸部妙子, 梨本篤ほか | 胃全摘術のオールインワンパス 形式クリティカルパスに対する 評価と検証 | 第7回医療マネジ メント学会学術総 会 | 2005. 6.24 | 福 岡 市 | |
| 6 | 石山正己, 吉田智子, 水澤里子, 梨本篤ほか | 当院における針刺し切創事故の 現状 | 第7回医療マネジ メント学会学術総 会 | 2005. 6.25 | 福 岡 市 | |
| 7 | 佃小百合, 天野美知子, 五十嵐貞子, 丸山洋一ほか | がん患者の入院時における抑う つ・適応障害把握の試み —「つらさの寒暖計」によるア ンケート調査— | 第10回日本緩和医 療学会総会・第18 回日本サイコロジ ー学会総会 合同大会 | 2005. 6.30 | 横 浜 市 | |
| 8 | 北島多津子, 石山正己, 水澤里子 | 当院における術前・術後訪問の 現状 —全症例に実施を試みて— | 第15回新潟手術室 セミナー | 2005. 9.3 | 新 潟 市 | |
| 9 | 菊池亜矢子, 石橋寿代, 鈴木幸子, 廣井雪恵ほか | 放射線化学療法をうける食道が ん患者の気持ちの変化 | 第44回全国自治体 病院学会 | 2005. 10.13 | 神 戸 市 | |
| 10 | 渋谷正代, 大竹レイ子, 吉澤智子, 高橋由紀子 | 患者参加型看護計画導入による 患者への効果 | 第44回全国自治体 病院学会 | 2005. 10.14 | 神 戸 市 | |
| 11 | 中俣裕子, 赤塚笑美子, 高野佳織, 小柳直子 | 食道癌術後で人工呼吸器装着患 者のストレス軽減に向けた療養 環境改善の取り組み —BGMとして1/fゆらぎの音楽 を使用して— | 第36回日本看護学 会 | 2005. 10.18 | 新 潟 市 | |
| 12 | 齋藤ひろみ, 廣野多香子, 堀内和子, 野田和子 | 胃癌術後患者と家族が退院後の 生活で体験する困難と対処 | 第36回日本看護学 会 | 2005. 10.18 | 新 潟 市 | |
| 13 | 桐生英子, 内山真美子, 監物美千代, 池田浩美 | 退院に向けて家族介護力評価表 の活用 —患者・家族との面接を併用し て— | 第25回関東甲信越 地区看護研究学会 | 2005. 11.10 | さいたま 市 | |
| 14 | 長谷川洋子, 松野房子, 瀬波理恵, 金子由紀子 | 化学療法病棟における看護師の 職務満足度 | 第25回関東甲信越 地区看護研究学会 | 2005. 11.10 | さいたま 市 | |
| 15 | 伊藤悦子, 八幡仁美, 岩橋みゆき, 青木洋子 | RI入室患者の生活状況の実態 —入院時オリエンテーションの 試み— | 平成17年度新潟県 看護協会看護研究 学会 | 2005. 11.30 | 新 潟 市 | |
| 16 | 佐野友美, 谷内田小百合, 北島多津子, 水澤里子 | 外来手術におけるクリニカルパ ス導入の効果 —皮膚科外来手術における手術 室と外来の連携— | 平成17年度新潟県 看護協会看護研究 学会 | 2005. 11.30 | 新 潟 市 | |
| 17 | 池田良美, 渡辺睦子, 小松原秀一 | 腎癌クリニカルパスの改訂デモ と相互ディスカッションによる 標準化作業 | 第6回日本クリニ カルパス学会学術 集会 | 2005. 12.3 | 新 潟 市 | |

栄養課

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集会名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|------|--------------|---------------------------|---------------|-------|-----|
| 1 | 高橋昌子 | 栄養アセスメント状況報告 | 第23回がんセン ター新潟病院集談 会 | 2005. 2.26 | 新 潟 市 | |

| No. | 氏 名 | 題 名 | 学会・集會名 | 年月日 | 場 所 | 備 考 |
|-----|-------------|-----------------------------------|-------------------|------------------|-----|-----|
| 2 | 井上哲 | 個人対応食の取り組みについて | 第23回がんセンター新潟病院集談会 | 2005. 2.26 | 新潟市 | |
| 3 | 田村智子, 高橋昌子 | 食道癌術後の栄養管理 | 第7回医療マネジメント学会 | 2005. 6.24-25 | 福岡市 | |
| 4 | 山澤直美, 荒木多恵子 | 個人対応食の取り組み, 化療食喫食状況調査 | 全国自治体病院調理師研修会 | 2005. 9.8-9 | 盛岡市 | |
| 5 | 高橋昌子 | 腎癌クリニカルパスの改定デモと相互ディスカッションによる標準化作業 | 第6回日本クリニカルパス学会 | 2005. 12.2-3 | 新潟市 | |